

STW2000

取扱説明書

[第5.0版]

このたびは、STW2000 をご利用いただきまして、
まことにありがとうございます。



はじめにお読みください

- ご使用の前に、本書をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本製品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。

本製品をお使いになるために

- 本製品をご利用いただくには、auひかり テレビサービスのご契約が必要です。
- 各種機能はauひかり (インターネット) 回線に接続してご利用ください。

本製品でできること

本製品を使用して以下のことができます。



- 多チャンネル放送 (IPTV) の視聴・録画
- ホームネットワーク機能
- VOD

安全にお使いいただくために必ずお読みください

本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷したときは、裏表紙に記載の当社ホームページへお問い合わせください。

本書中のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本製品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

This product contains technology subject to certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of this technology outside of this product is prohibited without the appropriate license(s) from Microsoft.

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

ご使用にあたって

- 本書はSTW2000の取り扱いに関する注意事項について説明しています。
- ご利用されるサービス内容の詳細については巻末記載の当社ホームページやサービス画面の説明などをご参照ください。
- ご使用の際は本書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品に搭載されているソフトウェアの取り出し／解析(逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど)、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。
- 本製品(本書、ソフトウェアを含む)は日本国内向け仕様であり、外国の規格などには準拠しておりません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っておりません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサービスとなっております。

This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.
- 本製品(ソフトウェア含む)は、外国為替および外国貿易法に定める輸出規制品に該当するため、日本国外に持ち出す場合は、同法による許可が必要です。

- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた障害や、万一、本製品に登録された情報内容や本製品に接続したUSBハードディスクなどの記憶装置に登録された情報内容が消失してしまうことなどの純粋経済損失が起きたとしても、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本製品に登録された情報内容は別にメモをとるなどして保管してください。
- 本書掲載の図・画面はイメージであり、実際の表示と異なる場合があります。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本書に、他社商品の記載がある場合は、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、裏表紙に記載の当社ホームページへお問い合わせください。
- 本書、ハードウェア、ソフトウェア、および外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。
- お客さまは、本製品に添付されているプログラム(以下「プログラム」といいます。)の全部または一部の解析、改造、複製、改変、取り出し、第三者への売却、譲渡、その他プログラムに関する著作権等を侵害する行為を行ってはならないものとします。

知的財産権について

本製品を利用してインターネット上のコンテンツを利用する場合は、著作権法などの法規を守ってお使いください。

返却などされる場合の留意事項

本製品は、お客さま固有のデータを登録または保持可能な商品です。本製品内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本製品を返却などされる際には、取扱説明書をご覧ください。本製品内に登録または保持されたデータを消去くださいますようお願いいたします。

登録商標について

- TiVo、Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- Gガイドは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
- 米国TiVo Corporationおよびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Ethernet®は米国XEROX社の登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴおよび、High-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Android、Android ロゴ、Android TV、Googleは、Google Inc.の登録商標です。
- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
- その他、本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび・表記については本文中に明記しません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Dolby Audio及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。

⚠ 警告

使用上のご注意

- 本製品やACアダプタの内部に、異物を混入しないでください。開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり異物を入れると、ショートや発火の原因となることがあります。
- 不安定な場所に設置しないでください。傾いた場所や狭い場所などに置くと、落ちたり倒れたりして、破損やけがの原因となることがあります。
- 本製品を水や油など液体のかかる場所へ設置しないでください。漏電による火災や感電の原因となります。
- 電源コンセントはタコ足配線をしないでください。タコ足配線は発火の原因となったり、電源使用量がオーバーしてブレーカーが落ちたりし、他の機器に影響を及ぼす可能性があります。
- 濡れた手で触れないでください。また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- ACコードを電源コンセントに抜き差しするときは、ACコードを持たずにプラグを持って抜き差ししてください。そのとき、プラグにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し込んでください。また、ぐらぐらする電源コンセントは使用しないでください。感電やショートによる発火の原因となることがあります。また、プラグを抜く際、電源コンセント面に対して真直ぐに抜かないと電源コンセント内の刃受けばねの接触が弱くなり、やがて接触不良となり、発熱の原因となることがあります。
- ACアダプタおよびACコードは、必ず付属のものを使用してください。付属品以外のものを使用すると、火災、感電の原因となることがあります。
- 付属のACアダプタおよびACコードを、本製品以外に使用しないでください。火災、感電の原因となることがあります。

⚠ 警告

使用上のご注意

- 半年から1年に1回はACコードを電源コンセントから抜いて、点検、清掃を行ってください。プラグにほこりがたまっているときは、すぐに電源コンセントからプラグを抜いて点検、清掃を行ってください。
プラグ部分にほこりがたまって、火災、感電の原因となることがあります。
- ACコードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、束ねるなど、しないでください。また、重いものをのせる、踏みつける、挟みこむ、薬品類をかけるなど、しないでください。
ACコードや接続ケーブルが破損し、火災、感電の原因となることがあります。
- 使用する電圧を間違えないでください。
定められた電源電圧以外では使用しないでください。感電、発火の原因となることがあります。
- 異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止し、ACコードを抜いてください。
そのまま使用すると、感電、発火の原因となることがあります。
- キャビネットを開けて、分解、修理、改造をしないでください。
修理技術者以外の方は、本製品の分解、修理、改造を行わないでください。
感電、やけど、発火の原因となることがあります。また、キャビネットを開けた場合は、保証の対象外となります。
- 電池をショートさせないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を火に投下しないでください。
破裂、発火の原因となることがあります。
- 電池を濡らさないでください。
火災、感電の原因となることがあります。
- 電池を小さなお子さまの手の届く場所に置かないでください。
誤飲による窒息などの恐れがあります。
- 電池内部の液体が皮膚や目に入ったときは、大量のきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受けてください。
失明や傷害の原因となることがあります。

⚠ 警告

使用上のご注意

- 電池を火のそばやストーブのそばなど高熱の場所での使用、放置をしないでください。
漏液、発熱、破裂、発火の原因となることがあります。
- 本製品には小さな部品が含まれています。小さなお子さまが飲み込んだりしないようにしてください。
- 本製品を梱包するビニール袋を小さなお子さまの手が届く場所に置かないでください。
小さなお子さまがかぶると窒息する恐れがあります。
- 本製品、リモコンおよびACアダプタを電子カーペットの上やこたつの中では使用しないでください。
肌が触れる部分が低温やけどなどになる恐れがあります。
- 本製品、リモコンおよびACアダプタ、ACコードが著しく変色している場合や、外観に破損がある場合は、ACアダプタを電源コンセントから抜いて使用を中止してください。
火災・感電の原因となることがあります。
- 暗い部屋で、画面の強い光や光の点滅を見つめないでください。
ごくまれに筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こされる方がいます。そのような経験のある方は事前に医師と相談してください。
- 自動ドア、火災報知器など自動制御機器の近くに置かないでください。
本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となることがあります。
- 本製品、リモコンおよびACアダプタを、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用しないでください。
電子機器や心臓ペースメーカーなどの誤動作の原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 背面や底面の吸排気口をふさがないでください。
内部に熱がこもると、火災の原因となることがあります。

⚠ 警 告

使用上のご注意

- 吸排気口にほこりがたまっている場合は清掃してください。清掃の際は電源を切って、ACアダプタを外した状態で実施してください。
- エアダスターなどの清掃用スプレー（可燃性の物質を含む）を使用しないでください。
- 本製品の内部にほこりがたまっている場合は、掃除機などを用いて吸い出してください。その際、筐体を分解しないでください。

⚠ 注意

使用上のご注意

- 本製品、リモコンおよびACアダプタを布や布団などでおおった状態で使用しないでください。
内部の温度が上昇し、装置の故障、キャビネットの変形、発火の原因となることがあります。
- 湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。
感電の原因となることがあります。
- 温度差の大きい場所へ移動した場合は、すぐには使用しないでください。
本製品を寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、本製品内部に結露が発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、ACアダプタを抜いた状態で放置し、完全に自然乾燥させてからACアダプタを接続してください。
- 火気に近づけないでください。
キャビネットの変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となることがあります。
- 使用中にACコードを外さないでください。
また、ACコードに足など引っ掛けしないでください。使用中にACコードが抜けると、設定中の情報を失うことがあります。
- 近くで雷が発生したときは、ACコードを電源コンセントから抜いて、ご使用をお控えください。
近くで雷が落ちた場合は、火災・感電の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、ACコードを電源コンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電、漏電火災の原因となることがあります。
- リモコンに電池を入れるときは、電池の(+) (-)を間違わないでください。
液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 異なった種類の電池、または使用済み電池と未使用電池の混用はしないでください。
液漏れによる火災、リモコンの破損の原因となることがあります。
- 長時間使用しないときは、液漏れ防止のため、リモコンから電池を抜いてください。

⚠ 注意

使用上のご注意

- リモコンを保管する際、小さなお子さまの手の届かない場所に保管してください。
- テレビの画面に近づきすぎたり、長時間の視聴を行わないでください。
視力の低下につながる恐れがあります。
- 映像は、部屋を明るくして視聴してください。
暗所で視聴すると、視力の低下につながる恐れがあります。また、てんかんなどを引き起こす恐れがあります。
- 電池を一般のゴミとして廃棄しないでください。
お住まいの地域の、自治体の条例に従って破棄してください。
- 雷が鳴りだしたら、ACコードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷による感電の原因となります。
- 運用中、本製品は発熱しますので、本製品には長時間触れないでください。低温やけどの原因となることがあります。

⚠ 注 意

設置するときのご注意

- 本製品をテレビチューナ、DVDプレーヤ、ハードディスクレコーダ、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。
故障や火災の原因となることがあります。
- 本製品の前後左右3cm、上3cmに、壁やものがない場所に設置してください。
換気が悪くなると本製品内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- 上にものをのせないでください。
変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本製品内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。
- 屋外には設置しないでください。
屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。
- 温度5℃～40℃・湿度85%以下で結露しない場所に設置してください。
温度や湿度がこの範囲を超えると、故障の原因となることがあります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。
内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- ほこりや小さな金属片の多い場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 衝撃のかかる場所には設置しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。
ケーブルを踏むと、感電や故障の原因となることがあります。
- 梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。
本製品内部の温度が上がり、本体の変形、故障、発火の原因となることがあります。

⚠ 注 意

設置するときのご注意

- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。
故障の原因となることがあります。
- 塩水がかかる場所、亜硫酸ガス、アンモニアなどの腐食性ガスが発生する場所で使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
- 天地を逆さまに設置しないでください。無線性能が劣化することがあります。

お願い

その他

- 本製品をお手入れする際は、ACコードのプラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどで拭かないでください。本製品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れを拭き取り、柔らかい布でからぶきしてください。
- 本製品に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール、粘着テープなどを長時間接触させないでください。変形、変色の原因となることがあります。
- 次のようなときは、本製品のSTB電源をOFFにしたり、ACアダプタを電源コンセントから抜いたりしないでください。故障の原因となることがあります。
 - ・ 本製品の起動中
 - ・ ファームウェアの更新中
 - ・ ファイル操作中および操作直後
- リモコンの電池は新品で使用期限に十分余裕のある電池を使用してください。次のような電池を使用した場合は、リモコンの操作ができない可能性があります。
 - ・ 消耗した電池
 - ・ 充電式電池
- リモコンの電池を交換する際は、古い電池と混合せずに2本とも交換してください。また、異なる種類の電池を混用しないでください。
- 本製品、またはACアダプタを樹脂製のものやビニールでコーティングされたもの、熱に弱いものの近くに設置しないでください。本製品やACアダプタ・近くに設置したものが変形・変色・損傷する可能性があります。
- 携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの充電として、本製品のUSB端子を使用しないでください。
- USB対応のヒーター、扇風機、ライトなどの電源として、本製品のUSB端子を使用しないでください。

お願い

その他

- 録画用ハードディスクとして、ACアダプタが付属されているUSBハードディスク (セルフパワータイプ) をご使用ください。
- ACアダプタが付属されていないUSBハードディスク (バスパワータイプ) は使用しないでください。
- USBハブはセルフパワーのものをご使用ください。



電波に関する注意事項

本製品の本体および付属の無線方式リモコン (以下、「本製品」と略す) は、技術基準適合認証を受けた無線機器を内蔵しています。本製品をご使用の際に、無線局の免許は必要ありません。ただし、ご使用にあたっては以下の点にご注意してお取り扱いください。

本製品は、2.4GHz 帯域の電波を使用しており、この周波数帯では電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用構内無線局、および免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など (以下、「他の無線局」と略す) が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに使用場所を変えるか、または機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。
3. その他、電波干渉の事例が発生し、何かお困りのことが起きた場合には、本書巻末記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

- 本製品は、日本国内でのみ使用できます。
- 次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
 - 強い磁気、静電気、電波障害が発生する場所(電子レンジ付近など)
 - 金属製の壁(金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
 - 異なる階の部屋同士
- 本製品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。
- 本製品は、技術基準適合認証を受けていますので、本製品を分解・改造した場合、本製品に貼ってある証明ラベルをはがした場合、法律により罰せられることがあります。
- 本製品に表示した **2.4 DS/OF4** **2.4 FH/XX8** は、次の内容を示します。

2.4	使用周波数	2.4GHz帯
DS	変調方式	DS-SS方式
OF		OFDM方式
FH		FH-SS方式
XX		その他の方式
4	想定干渉距離	40m以下
8		80m以下
	周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であること。
		全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であること。

無線LANに関する注意事項

- 最大6.9Gbps(規格値)や最大600Mbps(規格値)は、IEEE802.11の無線LAN規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度(実効値)を示すものではありません。
- 無線LANの伝送距離や伝送速度は、周囲の環境条件(通信距離、障害物・電子レンジなどの電波環境要素、使用するパソコンの性能、ネットワークの使用状況など)により大きく変動します。
- 本製品は、以下の周波数帯を使用しています。

2.4GHz帯	• 1 ~ 13ch (2412 ~ 2472MHz)
5GHz帯	• W52 36/40/44/48ch (5180 ~ 5240MHz) • W53 52/56/60/64ch (5260 ~ 5320MHz) • W56 100/104/108/112/116/120/124 /128/132/136/140 ch (5500 ~ 5700MHz)

- 本製品をW52、W53で使用する場合、屋外で使用は法令により禁止されています。

無線LANご使用時におけるセキュリティのご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線LANアクセスポイント間で情報をやり取りするため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波は特定の範囲内であれば障害物(壁など)を越えてすべての場所に届くため、セキュリティを設定していない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

■ 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワード、またはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる。

■ 不正に侵入される

次のような行為をされてしまう。

行為	内容
情報漏洩	悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す
なりすまし	特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す
改ざん	傍受した通信内容を書き換えて発信する
破壊	コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する

本来、無線LAN製品には、これらの問題に対応するためのセキュリティのしくみを持っています。無線LAN製品のセキュリティを設定することで、これらの問題が発生する可能性は少なくなります。

無線LAN製品は、工場出荷状態では、セキュリティが設定されていない場合があります。従って、これらの問題発生の可能性を少なくするためにも、無線LAN製品をご使用になる前に、必ずセキュリティに関するすべての項目を設定してください。

なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあります。ご理解のうえご使用ください。

当社では、お客さまが無線LAN製品のセキュリティ項目を設定しないで使用した場合の問題を十分理解したうえで、お客さま自身の判断と責任においてセキュリティを設定し、本製品を使用することをおすすめします。

セキュリティ項目を設定せずに、もしくは無線LANの仕様上やむをえない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、当社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

録画に関するご注意

- お引越し、破損、故障により本製品を交換した場合、お客さまが登録された情報内容や番組録画データなどのデータは移し替えることができません。移し替えできないことによる損害および遺失利益につきましては、当社は一切責任を負いません。
- 本製品はお客さまが映像を楽しむことを目的とした商品です。本製品に接続したUSBハードディスク以外への録画方法や録画時のトラブルについては、当社サービスのサポート外となりますので、ご了承ください。
- 本製品で録画・録音したものは、著作権法上、個人または家庭内などで楽しむ以外には、権利者に無断で使用できません。なお、著作権法違反に基づく民事および刑事上の責任に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に接続したUSBハードディスクへ、以下の番組は録画できません。
 - 録画禁止の番組
 - VODサービス
 - 当社が録画禁止と指定するものまた、本製品でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー / ムーブすることはできません。

- 本製品でご利用いただけるUSBハードディスクは、当社が動作確認を行った、USB2.0/3.0規格に対応したACアダプタ給電タイプのUSBハードディスクです。動作確認済みのUSBハードディスクについては、裏表紙に記載の弊社ホームページをご覧ください。動作確認済みのUSBハードディスクについては、同一メーカー、同一型番であっても動作を保証するものではありません。万一、動作確認済みのUSBハードディスクを利用できなかった場合でも、USBハードディスクの交換、買い取りなどには応じられませんのでご注意ください。
- 当社が動作確認を行ったUSBハードディスクを利用して録画できなかった場合、USBハードディスク内部のデータが削除された場合、USBハードディスクが壊れた場合、およびその他USBハードディスクに係るいかなる問題が発生した場合でも、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品にUSBハードディスクを接続してご利用される場合は、はじめに本製品にてフォーマットする必要があります。フォーマットを実行すると、USBハードディスクに保存されているデータはすべて消去されるため、必要なデータについてはあらかじめ他のメディアなどへの移動を行ってください。なお、本製品でUSBハードディスクに録画した番組を別のUSBハードディスクにコピー /ムーブすることはできません。
- USBハードディスクがパソコンなど他の機器でご利用いただけない状態の場合は、本製品を用いてフォーマットを実行できないことがあります。

- 本製品にUSBハードディスクを接続し、フォーマットを実行する場合は、本製品が認識したUSBハードディスクの最大領域がフォーマットされます。
- 本製品でフォーマットを実行したUSBハードディスクは、パソコンなど他の機器では利用できません。本製品専用の録画用ハードディスクとしてご利用ください。録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器に接続した場合は、録画した番組が再生できなくなる可能性があります。また、録画した番組が保存されているUSBハードディスクを他の機器で利用した場合は、利用後は、録画した番組の再生ができなくなりますのでご注意ください。
- USBハードディスクを5台以上同時に本製品に接続することはできません。
- 本製品の故障などにより本体を交換した場合は、交換前に録画した番組を視聴することはできません。
- 本製品では、暗号化機能、および、認証機能を有したUSBハードディスクはご利用いただけません。また、USBハードディスク自体が有している省電力機能はご利用いただけません。これらの機能を停止しても、本製品ではご利用いただけないことがあります。
- 本製品では、RAID機能を有したUSBハードディスクはご利用できません。また、機能を停止しても、本製品ではご利用いただけないことがあります。
- 大切な番組を録画される場合は、事前に試し録りするなど、機器が正しく動作することを確認してからご利用ください。

- 録画中、録画した番組の再生中、または録画予約中に、停電、もしくはACアダプタを電源コンセントから抜くなどにより、本体への通電が断たれると、USBハードディスクに録画した番組が損なわれることがあります。
- 停電などにより、本体への通電が断たれたため生じた損害について、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

お客様情報に関するご注意

- 本製品は、お客様固有のデータを登録、または保持する商品です。本製品内のデータが流出すると不測の損害を被る恐れがあります。データの管理には十分お気をつけください。
- 本製品を返却などされる際には、本製品のデータは必ず消去してください。
本製品の初期化は、取扱説明書に記載された手順に従って実行してください。

仕様

■ 本体

電源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	最大約 18W 標準スタンバイ時 : 最大 10W 以下 ECO スタンバイ時 : 最大 5W 以下 ※ AC アダプタを除く
接続端子	AC アダプタ接続端子× 1 HDMI 出力端子× 1 HDMI 入力端子× 1 USB ポート (USB3.0) × 2 LAN ポート (10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TX)
無線	IEEE802.11 a/n/ac (5GHz) IEEE802.11 b/g/n (2.4GHz) Bluetooth4.1 (BR/EDR/LE)
最大出力画素数	横 3840 × 縦 2160
外形寸法	約 168mm (W) × 約 160mm (D) × 約 30mm (H) (縦置き台・突起部を除く)
質量	本体 : 約 400g、縦置き台 : 約 30g
環境条件	使用周囲温度範囲 5℃ ~ 40℃ 許容相対湿度 85%以下(結露のないこと)

■ リモコン

電源	単 3 乾電池 2 個使用 (1.5V × 2)
STB 操作距離	約 10m 以内 Bluetooth4.1 (LE) 通信
TV 操作距離・範囲	約 7m 以内 (本体正面距離)
音声入力	マイク × 1
質量	約 110g (乾電池を除く)

GPL・LGPLについて

本製品に格納されているプログラムには、GNU General Public License (GPL) (またはGNU Lesser Public License (LGPL)) にもとづきライセンスされるソフトウェアが含まれています。

本製品に格納されているプログラムで上記ライセンスが適用されるオープンソースソフトウェアのソースコードはご要望に応じて媒体提供いたします。ただし下記の点をあらかじめご了承ください。

- ソースコードの内容などについてのご質問には一切お答えできません。
- 提供されたソースコードにより作成されるプログラムについては一切の保証をいたしません。
- 媒体提供の際には別途実費を申し受ける場合があります。
- ソースコードの提供期間は本製品の生産打ち切り後、概ね3年とさせていただきます。

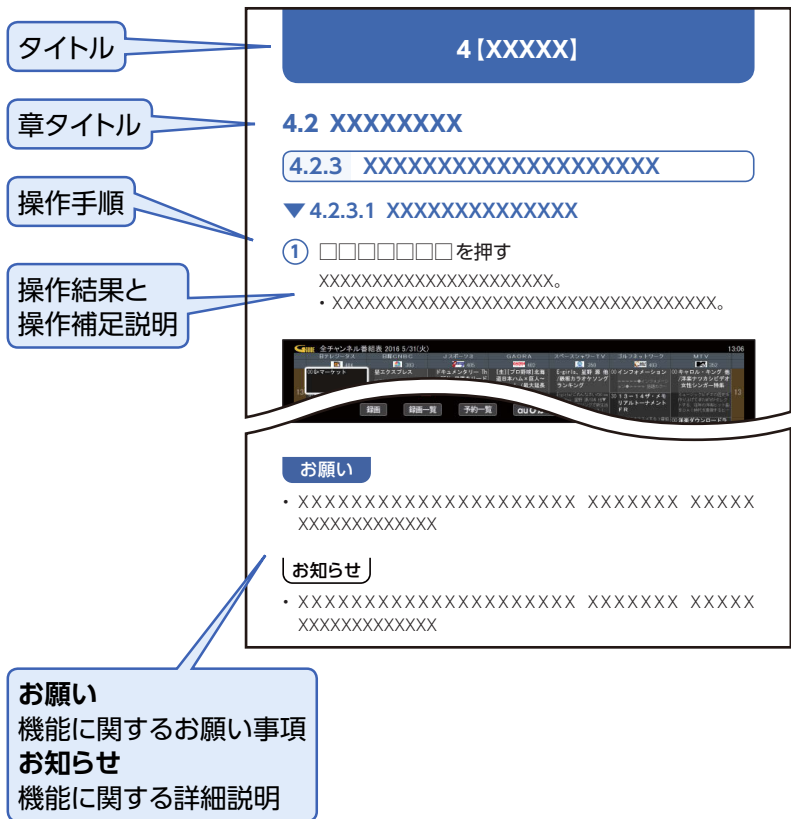
媒体提供を希望される場合は下記までお問い合わせください。

gpl-1606-92@info.sei.co.jp

住友電気工業株式会社

GPL関連窓口

本書の見かた



- 操作手順は、主にリモコンボタンからの操作を記載しています。操作方法が複数あるときは、最も簡単な操作方法を記載しています。
- リモコンボタンの操作については、リモコンボタンのイラストを使用しています。
●はその操作で押す部分をイラストで示しています。
- 【例】 ● で「設定」を選び、 ● を押す
- 各画面に表示されるアイコンについては▶P161をご確認ください。

目次

本製品をお使いになるために	2
本製品でできること	2
安全にお使いいただくために必ずお読みください	3
ご使用にあたって	4
知的財産権について	6
返却などされる場合の留意事項	6
登録商標について	7
電波に関する注意事項	17
無線LANに関する注意事項	19
無線LANご使用時におけるセキュリティのご注意	19
録画に関するご注意	22
お客さま情報に関するご注意	25
仕様	26
GPL・LGPLについて	27
本書の見かた	28
目次	29
1 【はじめに】	32
1.1 本体と付属品の確認	32
1.2 各部の名前とはたらき	33
1.3 暗証番号の確認	39
2 【設置・接続する】	40
2.1 本製品を設置する	40
2.2 本製品の接続をする	42
2.3 接続の流れ	43
2.4 テレビと接続する	44
2.5 LANケーブルでホームゲートウェイと接続する	45
2.6 外付けHDDと接続する(お使いになる場合)	46
2.7 周辺機器をHDMI入力端子に接続する(お使いになる場合)	47
3 【準備をする】	48
3.1 リモコンの準備	48
3.2 電源を入れる/切る	52
4 【テレビを見る】	58
4.1 多チャンネル放送視聴画面の見かた	58
4.2 番組やチャンネルを選んで視聴する	61
4.3 メッセージが表示されたときは	73
4.4 マイチャンネル番組表を使う	75
4.5 番組表の設定をする	77

5	【録画、視聴予約をする】	78
5.1	録画機能について	78
5.2	番組追従機能による重複	82
5.3	録画予約をする	84
5.4	予約内容を確認する	95
5.5	録画予約、視聴予約を削除する	96
5.6	視聴中、放送中の番組を録画する	96
5.7	実行中の録画を停止する	97
5.8	録画済み番組を再生する	97
5.9	録画済み番組を管理する	102
5.10	視聴予約機能について	105
6	【auひかりサービス画面を使う】	111
6.1	auひかりサービス画面を表示する	111
6.2	検索する	112
7	【Androidホームについて】	113
7.1	ホームネットワーク機能について	117
7.2	Google Cast機能について	133
8	【文字を入力する】	134
8.1	ソフトウェアキーボードについて	134
8.2	文字を入力する	136
9	【設定をする】	139
9.1	設定メニューを表示する	139
9.2	HDMIケーブル接続時の設定をする(HDMI出力設定)	141
9.3	HDMI連動機能を使う	143
9.4	視聴年齢制限の設定をする(視聴年齢制限)	144
9.5	外付けHDDを機器登録する	145
9.6	登録済みの外付けHDDの設定・操作をする	147
9.7	スタンバイ設定をする	148
9.8	ソフトウェア更新確認	149
9.9	ストレージとリセット	150
9.10	設置地域の設定(対応予定)	151
9.11	スタート画面の設定	152
9.12	暗証番号変更	152
9.13	情報を表示する	153
9.14	リモコンのペアリングを行う	154
9.15	テレビの選局入力方式を設定する	155
9.16	録画機能を設定する	156
9.17	アプリの権限を個別に設定する	157

10	【付録】	159
10.1	お知らせについて	159
10.2	アイコン一覧	161
10.3	用語一覧	162
10.4	同時動作の制限について	164
11	【ウイルスバスターを設定する】	167
11.1	ウイルスバスターについて	167
11.2	手動検索でセキュリティチェックをする	169
11.3	不正アプリ対策のアップデートを入手する	172
12	【困ったときは／索引】	175
12.1	困ったときは	175
12.2	索引	183

1【はじめに】

1.1 本体と付属品の確認

箱の中に本体および付属品が入っています。まずこれらがすべて揃っていることをご確認ください。

万一、足りないものや、付属の書類に乱丁・落丁がありましたら、お客さまセンターへご連絡ください。

お客さまセンターのご連絡先▶裏表紙

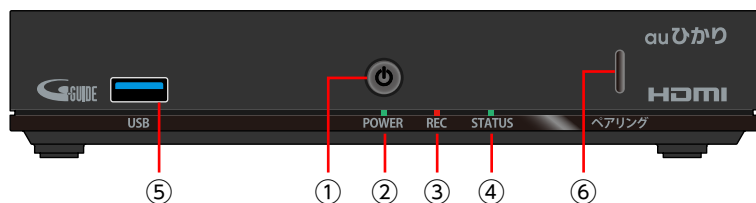
お知らせ

- ご契約終了時には、STW2000本体と付属品をまとめてご返却いただきます。

<p>本体 1台</p> 	<p>縦置き台 1個</p> 	<p>ACアダプタ 1対</p> 
<p>リモコン 1個</p> 	<p>リモコン用単3型乾電池 2本 (動作確認用)</p> 	<p>LANケーブル (フラット型 10m) 1本</p> 
<p>HDMIケーブル (1.5m) 1本</p> 	<p>ご利用にあたっての 注意事項 1冊</p> 	<p>簡単ガイド 1部</p> 

1.2 各部の名前とはたらき

1.2.1 本体前面



① 電源ボタン

主電源のオン／スタンバイ（待機状態）を切り換えます。

② POWERランプ

色	状態	本製品の状態	優先度 [※]
—	消灯	電源オフ状態	1
赤	点灯	ECOスタンバイ中	1
	点滅	リモコンが未ペアリングの状態	2
緑	点灯	起動状態（電源オン状態）	3
橙	点灯	標準スタンバイ中	1
	点滅	起動中または終了中	—

※同時に複数の状態になったときは、番号が小さい順に優先されます。

ECOスタンバイと標準スタンバイの違いについて

▶P56

③ RECランプ

色	状態	本製品の状態	優先度 [※]
—	消灯	録画予約・視聴予約なし	—
赤	点滅	録画不可	1
緑	点灯	録画予約・視聴予約が1件以上登録されている	3
橙	点灯	録画中、視聴予約実行中	2

※同時に複数の状態になったときは、番号が小さい順に優先されます。

④ STATUSランプ

色	状態	本製品の状態	優先度 [※]
—	消灯	正常状態	—
赤	点灯	サービス未契約	4
	点滅	ネットワーク非接続	3
緑	点灯	Android OS起動中	1
	点滅	外部DLNA機器で視聴中	6
橙	点灯	セキュリティ異常状態	2
	点滅	ソフトウェアダウンロード中	5

※同時に複数の状態になったときは、番号が小さい順に優先されます。

⑤ USB ポート (USB3.0 対応)

本製品に対応したUSB 機器を接続します。

⑥ ペ어링ボタン

付属のリモコンとペ어링を行う際に使用します。

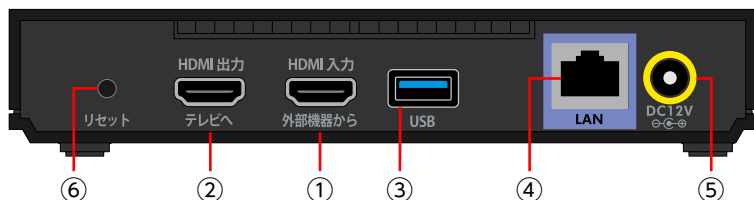
付属のリモコンとペ어링の方法について

▶P54、55

お願い

- 本製品に対応した USB 機器以外は、接続しないでください。対応するUSB 機器については、au ひかりホームページ (<http://www.au.kddi.com>) をご覧ください。

1.2.2 本体背面



① HDMI入力端子

映像/音声信号を入力します。

本製品が標準スタンバイのとき、HDMI入力端子に接続した機器の映像をテレビに表示することができます。テレビのHDMI入力端子が足りないときなどにご利用ください。

[使用方法について▶P47](#)

② HDMI出力端子

映像/音声信号を出力します。

HDMI対応のテレビのHDMI端子と接続します。

③ USB端子 (USB3.0 対応)

本製品に対応したUSB機器を接続します。

④ LANポート

付属のLANケーブルでホームゲートウェイのLANポートと接続します。

⑤ 電源端子

付属のACアダプタを接続します。

⑥ リセットスイッチ














本製品を再起動します。


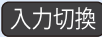







1.2.3 リモコン

リモコンのボタンの名称と機能は以下のとおりです。
一部のボタンは表示中の画面により動作が異なるものがあります。








名称	ボタン	機能説明
①電源ボタン		本製品のオフ（スタンバイ状態）とオン（起動状態）を切り替えます。
②録画ボタン		視聴中の番組を録画します。 操作方法▶P96
③10秒戻しボタン		10秒単位で早戻しをします。
④カラーボタン		それぞれの画面に表示された動作をします。

名称	ボタン	機能説明
⑤IPTVボタン		放送視聴画面を表示します。
⑥録画一覧ボタン		録画一覧を表示します。 録画一覧画面について ▶P97
⑦番組表ボタン		番組表を表示します。 番組表について▶P63
⑧決定ボタン		選ばれたメニュー項目を決定します。
⑨矢印ボタン		メニューや各画面でカーソルを移動します。
⑩ビデオパスボタン		ビデオパスサービス画面を表示します。
⑪戻るボタン		前のメニューや画面に戻ります。
⑫数字ボタン		現在ご利用されている画面に従って使用します。
⑬dボタン		現在ご利用されている画面に従って使用します。
⑭パレンタルロックボタン		視聴年齢制限の設定/解除を切り換えます。 視聴年齢制限の解除をするためには暗証番号が必要となります。 視聴年齢制限について ▶P74
⑮チャンネルボタン		多チャンネル放送のチャンネルを変更します。
⑯消音ボタン		テレビを消音します。 再度押すと、消音前の音量を出力します。 ※テレビ音量を変更するには、あらかじめTVメーカー設定が必要となります。設定方法はリモコンの背面をご確認ください。
⑰マイクボタン		音声入力機能を起動します。 マイクに向かってお話しください。

名称	ボタン	機能説明
⑱TV電源ボタン		テレビの電源をオン/オフします。 ※テレビ音量を変更するには、あらかじめTVメーカー設定が必要となります。設定方法はリモコンの背面をご確認ください。
⑲入力切替ボタン		テレビの入力設定を変更します。 ※テレビ音量を変更するには、あらかじめTVメーカー設定が必要となります。設定方法はリモコンの背面をご確認ください。
⑳チャプター戻しボタン/ チャプター送りボタン	 	1つ前または次のチャプターに移動します。
㉑予約一覧ボタン		予約一覧を表示します。 予約一覧画面について ▶P95
㉒ホームボタン		Androidホーム画面を表示します。 Androidホーム画面について▶P113
㉓サブメニューボタン		サブメニューを表示します。
㉔3桁入力ボタン		多チャンネル放送の3桁のチャンネル番号を入力するときに表示します。 操作方法▶P62
㉕テレビ音量ボタン		テレビの音量を変更します。 ※テレビ音量を変更するには、あらかじめTVメーカー設定が必要となります。設定方法はリモコンの背面をご確認ください。
㉖auひかりサービスボタン		auひかりサービス画面を表示します。 auひかりサービス画面について▶P111

お知らせ

- 、、、、 はテレビを操作するボタンです。利用するためにはリモコン裏に刻印されている「TVメーカー設定」を設定する必要があります。

設定方法▶P49

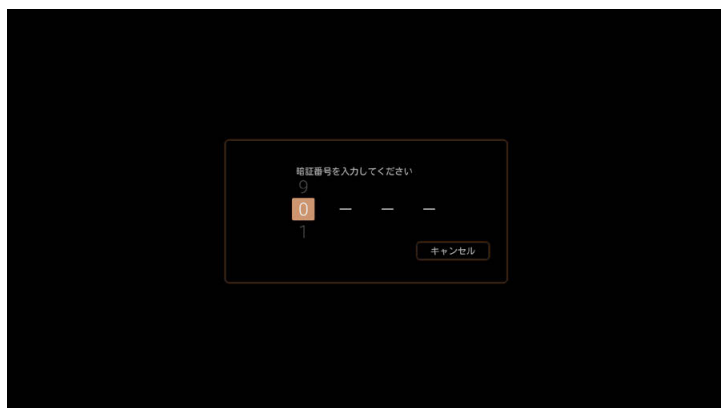
1.3 暗証番号の確認

暗証番号は、視聴年齢制限に該当する番組を見たり、対象年齢や暗証番号を変更したり設定する際に必要な番号です。

暗証番号の入力が必要なときは、以下の暗証番号確認画面が表示されます。

- 初期状態の暗証番号は「1234」です。

暗証番号の変更方法▶P152



機能	暗証番号画面が表示される時	参照先
視聴年齢制限設定	R指定番組、成人番組など、視聴年齢制限に該当する番組を選んだ場合、視聴年齢制限の設定によって表示されます。	P74
	設定画面に入る前に暗証番号を入力します。その後、設定が可能となります。	P152

2【設置・接続する】

2.1 本製品を設置する

本製品は縦置きで設置されることをおすすめします。ただし、お客さまの環境に合わせて横置きでも設置はできます。脚がある面を下にして安定した水平な場所に設置してください。

注 意

- 本製品をテレビチューナ、DVDプレーヤ、ハードディスクレコーダ、ゲーム機、パソコンなどの発熱する機器の上には設置しないでください。故障や火災の原因となることがあります。上記以外の方法で設置された場合、無線やその他性能などが十分に発揮されない場合があります。
- 本製品の前後左右3cm、上3cmに、壁やものがない場所に設置してください。換気が悪くなると本製品内部の温度が上がり、故障や変形の原因となることがあります。
- 上にものをのせないでください。変形、破損することがあります。また、換気が悪くなり、本製品内部の温度が上がり、故障の原因となることがあります。

お願い

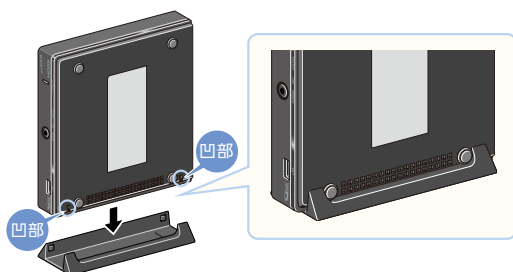
- 本製品を横置きに設置すると、下部（脚がある面）が熱くなることがあります。

本製品の下部やその下の台をさわらないように注意してください。

① 付属の縦置き台を、本体底面に取り付ける

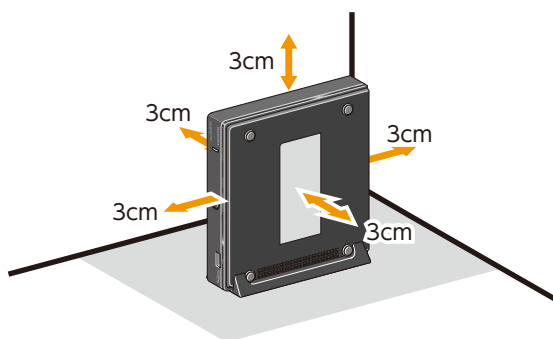
スタンドの突起部と、本体底面のくぼみを合わせるようカチッと音がするまで差し込みます。

- 底面にはスタンドの突起部を合わせるくぼみがあります。



② 安定した水平な場所に設置する

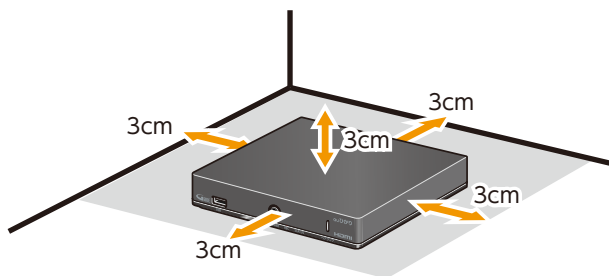
本製品の設置面以外は3cm以上の空間を作るようにしてください。



●横置きで設置する

脚がある面を下にして安定した水平な場所に設置します。

本製品の設置面以外は3cm以上の空間を作るようにしてください。



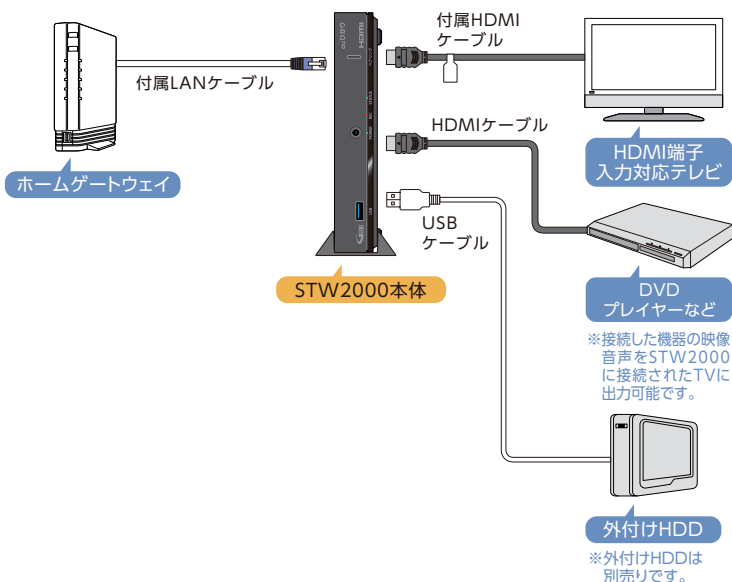
2.2 本製品の接続をする

本製品とテレビ、ホームゲートウェイ、外付けHDDやその他の周辺機器 (DVDプレイヤーなど) を接続します。

ホームゲートウェイとの接続は、ご利用いただくサービスにより異なります。

お願い

- 接続時には各ケーブルのコネクタ部の向きに注意してください。無理に接続しようとすると破損する恐れがあります。
- 本製品と各機器を接続すると、以下のようになります。



2.3 接続の流れ

付属のHDMIケーブルでテレビと接続する



付属のLAN ケーブルでホームゲートウェイと接続する



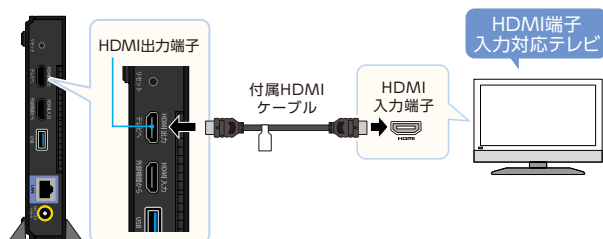
外付けHDD と接続する (お使いになる場合)



周辺機器をHDMI入力端子に接続する (お使いになる場合)

2.4 テレビと接続する

付属のHDMI 端子ケーブルを使い、HDMI 端子入力対応のテレビと接続してください。



お願い

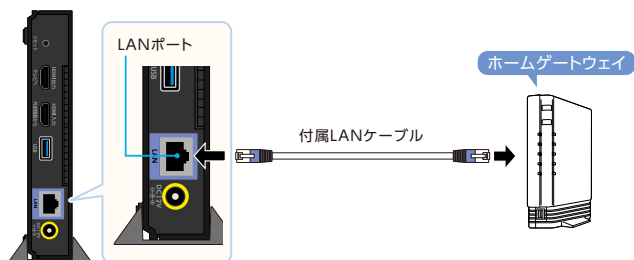
- HDMIケーブルの接続方向には向きがあります。誤った向きのまま無理に接続しようとすると、HDMI出力端子が破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 主電源をオンにした状態でHDMIケーブルを抜き差ししないでください。
- テレビの電源をオンにしたあとに本製品の主電源をオンにしてください。先に本製品の主電源をオンにしていると、映像が正しく映らない場合があります。
- テレビとの接続には、付属のHDMIケーブルをご利用ください。
- 本製品を、ビデオ、AVアンプ、セレクター経由でテレビにつなぐと、コピーガードにより正常な画像にならないことがあります。
- その場合は、本製品とテレビを付属のHDMIケーブルにて直接、接続してください。
- コピーガード仕様の番組およびビデオは著作権保護のために「視聴すること」のみ許諾されており、著作権者による文章に明示された許諾がない限り、複製およびその複製物の再生はできません。

お知らせ

- HDMIケーブルは映像データと音声データを同時に出力できます。
- 本製品のHDMI出力端子は、HDMI機器と接続できます。(お使いの機種によっては、正常に映像が映らない場合があります。)
- 長さが足りないなどで市販のHDMIケーブルを利用される場合は、ハイスピードHDMIケーブルをご利用ください。
- 4K映像を楽しむには、4K対応テレビと接続する必要があります。
- 4K映像を楽しむには、付属のHDMIケーブルまたはハイスピードHDMIケーブルで接続してください。

2.5 LANケーブルでホームゲートウェイと接続する

本製品のLANポートとホームゲートウェイのLANポートを、付属LANケーブルで接続する



お願い

- ホームゲートウェイとの接続には、付属のLANケーブルをご利用ください。

お知らせ

- 市販のLANケーブルを利用される場合は、カテゴリ5e以上のLANケーブルをご利用ください。
- LANケーブルが接続されている場合は、無線LAN接続はできません。

2.6 外付けHDDと接続する(お使いになる場合)

外付けHDDと接続すると番組を録画することができます。外付けHDDと接続するときは、市販のUSBケーブルで接続してください。

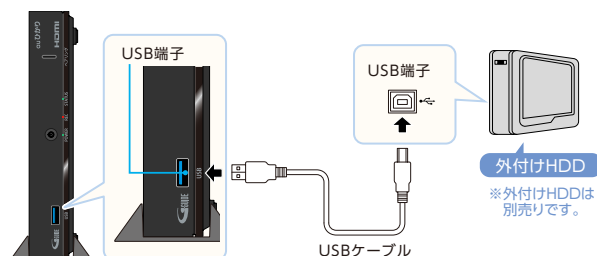
外付けHDDのご利用には、登録・初期化が必要です。

▶P145

また、取り外しの際には必ず設定メニュー「USB HDD 機器一覧」の「取り外し」を行ってから、取り外してください。▶P147

お願い

- ・動作確認済みモデルの外付けHDDのご利用をおすすめいたします。動作確認モデルにつきましては、auひかりホームページ (<http://www.au.kddi.com>) にてご確認ください。
- ・携帯電話・スマートフォン・タブレットなどの充電として、本製品のUSB端子を使用しないでください。
- ・USB対応のヒーター、扇風機、ライトなどの電源として、本製品のUSB端子を使用しないでください。
- ・録画用ハードディスクとして、ACアダプタが付属されているUSBハードディスク(セルフパワータイプ)をご使用ください。
- ・ACアダプタが付属されていないUSBハードディスク(バスパワータイプ)は使用しないでください。
- ・USBハブはセルフパワーのものをご使用ください。
- ・外付けHDDを登録すると初期化され、外付けHDD内のデータは削除されます。
- ・故障、破損、移転、解約により本製品を交換した場合、お客さまが登録された情報内容や番組録画などのデータは移し替えることができません。移し替えできないことによる損害および逸失利益につきまして、当社は一切責任を負いません。
- ・万一、お客さまが録画された番組などのデータが消失した場合の損害および逸失利益につきまして、当社は一切責任を負いません。



2.7 周辺機器をHDMI入力端子に接続する (お使いになる場合)

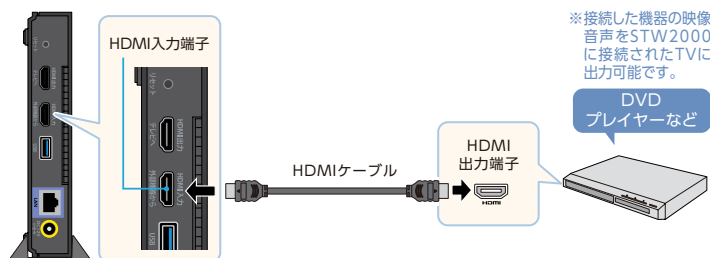
本製品が標準スタンバイ状態のとき、HDMI入力端子に接続した機器の映像をテレビに表示することができます。テレビのHDMI入力端子が足りないときなどにご利用ください。

お願い

- HDMIケーブルの接続方向には向きがあります。誤った向きのまま無理に接続しようとすると、HDMI出力端子が破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 主電源をオンにした状態でHDMIケーブルを抜き差ししないでください。

お知らせ

- HDMIケーブルは映像データと音声データを同時に出力できます。

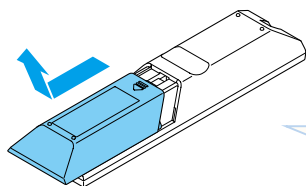


3 [準備をする]

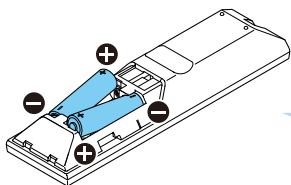
3.1 リモコンの準備

3.1.1 リモコンに電池を入れる

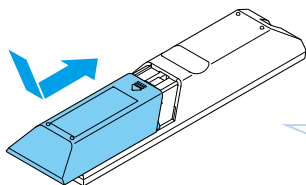
リモコンに単3の乾電池を挿入し、使用できるようにします。



リモコンのフタを外す



付属の乾電池 (単3形×2本) を
入れる



フタを戻す

注 意

- 電池収納部のイラストを参考にして、プラス (+)、マイナス (-) の向きを正しく差し込んでください。
- 電池交換する際には、新・旧の乾電池や種類の違う乾電池 (マンガン、アルカリ) を混ぜて使用しないでください。

3.1.2 リモコンでテレビを操作する

本製品のリモコンでテレビを操作できるように設定します。

- ① テレビの電源をオンにする
- ② 本製品のリモコンの **TV電源** を押しながら登録番号を **1** ~ **0** で入力する

TV電源 を押しながら、数字ボタンを1つずつ順番に押して、登録番号を入力します。

- ・ ボタン操作は次ページの登録番号一覧を参照し、ご使用されているテレビメーカーに合わせて登録してください。



テレビを操作するとき使えるボタン

ボタン	機能説明
TV電源	テレビの電源をオン/ オフします。
入力切換	テレビの入力設定を変更します。
消音	テレビを消音します。 再度押すと、消音前の音量を出力します。
+ 音量 -	テレビの音量を変更します。

【例】パナソニック1 の場合

TV電源 を押しながら、**0**、**1** の順に押します。

●登録番号一覧

テレビメーカー	登録番号
パナソニック1	TV電源 + 0 1
パナソニック2	TV電源 + 0 2
パナソニック3	TV電源 + 0 3
パナソニック4	TV電源 + 0 4
パナソニック5	TV電源 + 0 5
SONY1	TV電源 + 1 1
SONY2	TV電源 + 1 2
シャープ1	TV電源 + 2 1
シャープ2	TV電源 + 2 2
シャープ3	TV電源 + 2 3
東芝	TV電源 + 3 1
三菱1	TV電源 + 4 1
三菱2	TV電源 + 4 2
三菱3	TV電源 + 4 3
三菱4	TV電源 + 4 4
日立1	TV電源 + 5 1
日立2	TV電源 + 5 2
日立3	TV電源 + 5 3
日立4	TV電源 + 5 4
LG	TV電源 + 6 1
ビクター/JVC	TV電源 + 7 1
パイオニア	TV電源 + 8 1

お知らせ

- 同じメーカーで複数の番号がある場合は、正しく操作できるいずれかの番号に設定してください。
- お使いのテレビによっては付属のリモコンで操作できない場合があります。その場合はテレビのリモコンをお使いください。
- テレビのチャンネルは変更できません。
- リモコンの電池ケースのフタにも設定方法が記載されています。

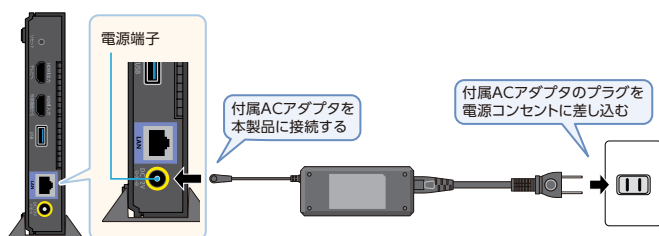
3.2 電源を入れる／切る

3.2.1 本体の電源を入れる

本製品が正しく接続されていることを確認したあと、主電源をオンにします。

本製品の接続方法 ▶ P40

- ① 本製品の電源端子に、ACアダプタの接続端子を接続し、ACアダプタの電源プラグを電源コンセントに接続する



- ② 本製品はACアダプタを電源コンセントに接続すると、自動的に起動します。

お願い

- 付属のACアダプタとACコードを必ずお使いください。

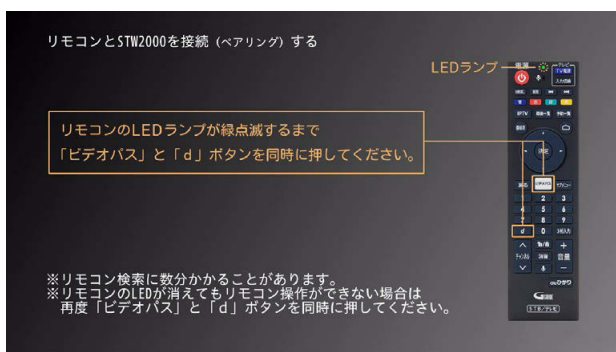
3.2.2 初回ご使用時は

本製品を初めてご使用される際には、初回設定画面が表示されます。

画面の案内に従って操作・設定を行ってください。

※ 一度初回設定を行うと、次回起動時には初回設定画面は表示されません。

本製品に電源を入れ、しばらくした後に表示される画面の案内に従って設定を行ってください。



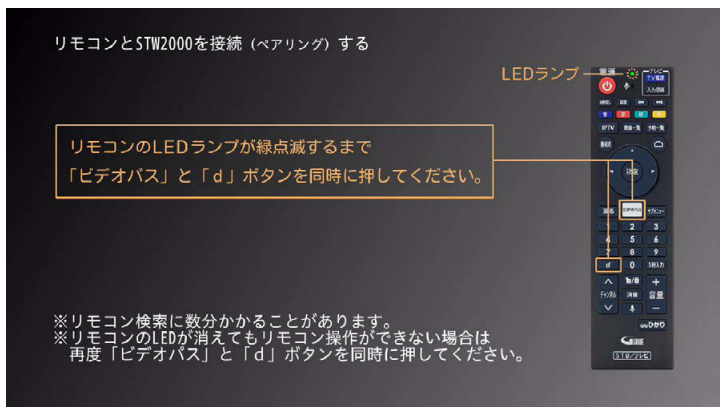
お知らせ

- データの初期化を行うと、初回設定画面が表示されます。
データの初期化▶P150

▼ 3.2.2.1 リモコンを本体とペアリングする (初回起動時)

本製品を初めてご使用される際には、リモコンと本体がペアリング (接続) されていません。

画面の案内に従ってペアリングを行ってください。



リモコンの **ビデオパス** と **d** を同時に2秒以上押します。
リモコンがペアリングモードになります。(リモコンのLEDランプが緑点滅します)



ペアリングが完了すると、次のように表示されます。



2秒後に自動的に次画面に遷移します。

以降は画面の案内に従って、設定してください。

3.2.3 リモコンを本体とペアリングする (初回起動でない場合)

なんらかの理由で本体とリモコンのペアリングが解除されてしまった場合には、以下の操作を行ってください。

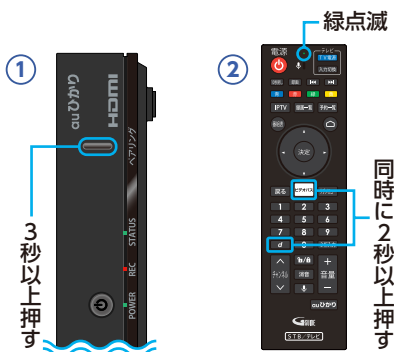
※本製品が起動状態でない場合 (電源OFF時、標準スタンバイ、ECOスタンバイ) は、本製品の前面のペアリングボタンは使用できません。

- ① 本体前面の【ペアリング】ボタンを3秒以上押す

リモコンペアリング画面が表示されます。

- ② 画面の案内に従って、リモコンの **ビデオパス** と **d** を同時に2秒以上押す

リモコンのLEDランプが緑点滅します。




ペアリングが成功するとペアリング成功画面が表示されます。



3.2.4 本体をオフ (スタンバイ) にする

本製品をスタンバイモードにするには、いずれかの操作を行ってください。

- リモコンの  を押す
- 本体の電源ボタンを押す
- HDMI連動時にテレビの電源をオフにする (テレビがHDMI-CECに対応していた場合)

スタンバイ設定について

本製品には2種類のスタンバイ設定があります。

○ 標準スタンバイ

映像出力・音声出力が無効である以外、すべての機能が有効な状態です。

本製品の映像・音声が出力されない状態です。HDMI入力端子から入力がある場合には、その映像・音声が出力されます。

○ECOスタンバイ

省電力状態です。ECOスタンバイ中は、リモート視聴/リモート予約、DLNA配信、Google Cast機能はご利用いただけません。

スタンバイ設定について▶P148

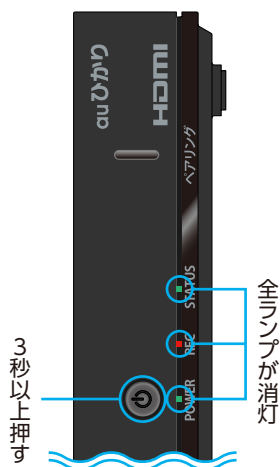
お知らせ

- ・「設定」より「ホームネットワーク(DLNA)設定」の「サーバー(DMS)機能設定」の「外出先機能」を“許可する”に設定した場合は外出先機能を動作させるため、標準スタンバイの設定に切り替わります。
- ・ECOスタンバイに設定しても、STW2000の内部処理によりECOスタンバイ状態になるのに、時間を要することがあります。

3.2.5 本体の電源をオフにする

本製品の電源をオフにする場合には、以下の操作を行ってください。

- ① 本体前面の【電源】ボタンを3秒以上押す
POWERランプ、RECランプおよびSTATUSランプが消灯します。
- ② ランプの消灯を確認し、ACアダプタを取り外します

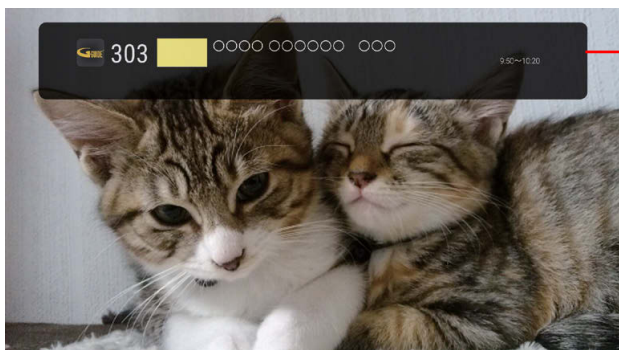


4【テレビを見る】

4.1 多チャンネル放送視聴画面の見かた

① IPTV を押す

以下のように多チャンネル放送を視聴することができます。
（「簡単ガイド」、「初期設定ガイド」の手順に従って初期設定が完了済である必要があります）




Gガイドロゴ、チャンネル番号、チャンネルロゴ


番組名



開始時刻～終了時刻

情報欄は約6秒で表示されなくなります。表示中にリモコンで

を押すことで、表示方法を変更できます。

通常表示：

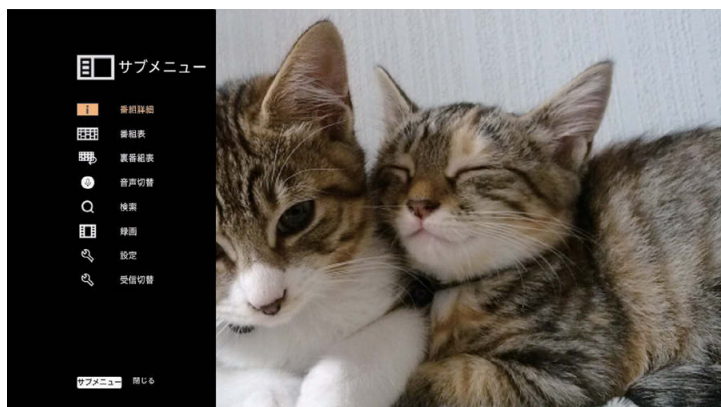
縮小表示：

お知らせ

auひかりサービス画面からも本画面に遷移できます。

● 多チャンネル放送視聴画面のサブメニュー

多チャンネル放送視聴画で **サブメニュー** を押すと、以下のサブメニュー項目が表示されます。



サブメニュー項目	参照先	説明
番組詳細	—	番組詳細を表示します。
番組表	P63	番組表を表示します。
裏番組表	P66	裏番組表を表示します。
音声切替	P60	音声を切り替えます。
検索	P112	検索画面を表示します。
録画	P96	視聴中の番組を録画します。
設定	P139	設定画面を表示します。
受信切替	—	他社が提供しているTVサービスを視聴する画面に移動します。 他社提供のTVサービスを視聴するには専用アプリが必要です。

● 音声を切り替える

① サブメニューを押す

サブメニューが表示されます。

② 方向キーで「音声切替」を選び、決定を押す

現在設定されている音声と音声種別が表示されます。

③ 方向キーを押すごとに、以下のように音声が切り替わる

第一音声 ステレオ


現在設定されている音声

お知らせ

- ・ 放送の内容によって、選択できる音声が切り替わります。



4.2 番組やチャンネルを選んで視聴する

番組・チャンネルの視聴の仕方は以下の方法があります。

-  でチャンネルを選んで視聴する
- チャンネル番号を入力して視聴する
- マイチャンネル番号を入力して視聴する ▶ P62
- 番組表で番組を選んで視聴する ▶ P63 ~ 65
- 裏番組表で番組を選んで視聴する ▶ P66
- 現在放送中の番組を視聴する ▶ P67
- フリーワードで検索して番組を視聴する ▶ P68
- 出演者で検索して番組を視聴する ▶ P69
- 番組タイトルで検索して番組を視聴する ▶ P70
- カテゴリーで検索して番組を視聴する ▶ P71 ~ 72

4.2.1 チャンネルボタンでチャンネルを選んで視聴する

- ①  の  または、  を押す

 を押すとチャンネルが順送り、  を押すとチャンネルが逆送りされます。

4.2.2 チャンネル番号を入力して視聴する

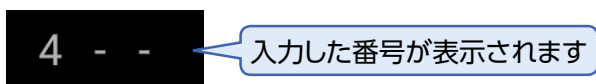
3桁のチャンネル番号を入力する

3桁入力 を押し、**1** ~ **0** で3桁のチャンネル番号を入力します。

【例】チャンネル番号が403の場合

① **3桁入力** → **4** → **0** → **3** の順に押す

3桁入力 を押すと、3桁入力画面が表示されます。



4.2.3 マイチャンネル番号を入力して視聴する

事前に登録しておいたマイチャンネル番号を入力し視聴する

① **IPTV** を押す

多チャンネル放送の視聴ができます。

② **1** ~ **0** で、事前に登録しておいたマイチャンネル番号を押す

多チャンネル放送の選局が、マイチャンネル登録したチャンネルに切り替わる。

お知らせ

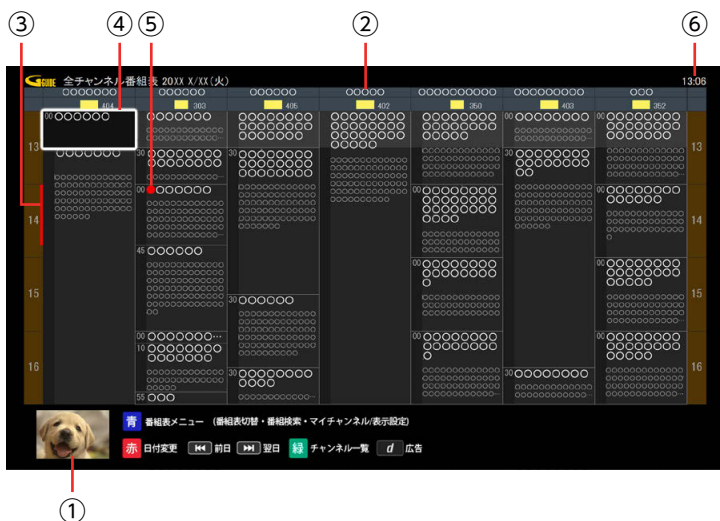
- 設定メニューから「テレビ選局設定」→「選局入力方式」を選び、「マイチャンネル」に設定しておく必要があります。

テレビの選局入力方式を設定する ▶ P155

4.2.4 番組表で番組を選んで視聴する

① 番組表を押す

番組表が表示されます。



① 直近で視聴していた番組

② チャンネル情報

チャンネル名、チャンネルロゴ、チャンネル番号が表示されます。

③ 予約バー

録画予約、視聴予約がある時間帯に表示されます。

[詳細について▶P84](#)

④ 選ばれている番組

白枠で強調されます。

⑤ 予約アイコン

予約をしている番組に表示されます。

[詳細について▶P84](#)

●：単独録画予約

⌚：時間指定予約/繰り返し録画予約

●：単独録画予約

⌚：時間指定予約

⑥ 現在時刻

時間は起動時に自動で設定されます。

お知らせ

●未契約チャンネル

契約していないチャンネルは暗く表示されます。

番組詳細の確認はできますが、視聴、録画予約はできません。

チャンネルを契約するときには▶P73

●視聴年齢制限番組

成人向け番組など視聴年齢制限で許可されていない番組は「・・・・・・・・」で表示されます。

番組を視聴するには、該当の番組を選び、**決定**を押したあと、暗証番号入力画面が表示されます。**1** ~ **0** で暗証番号を入力してロックを解除します。

詳細について▶P74

●番組表で利用できるリモコンボタン



番組を選びます。



押し続けると番組表を表示する日付け・時間帯(午前/午後/夕方・夜/深夜)を選べます。



押し続けると1チャンネルごとに番組表を移動します。



番組詳細を表示します。放送予定の場合、視聴、録画予約ができます。



番組表の表示を現在時刻に戻します。



翌日の番組表を表示します。



前日の番組表を表示します。



番組表メニューを表示します。



指定の日付けの番組表を表示します。



チャンネル一覧を表示します。



広告を表示します。



選択している番組の録画予約をします。現在放送中の番組の場合、ダイレクト録画します。

選択している番組がすでに視聴、録画予約がされている場合は予約が取り消されます。





録画一覧を表示します。

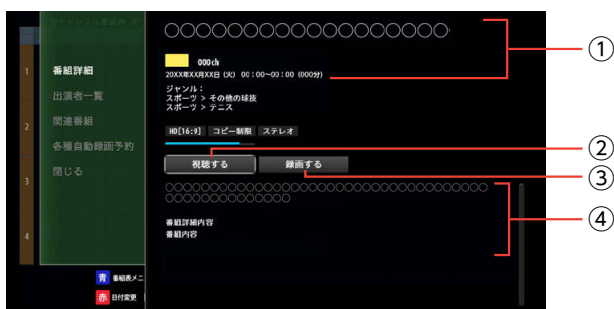


予約一覧を表示します。



auひかりサービス画面を表示します。



- ②  で現在放送中の番組を選び、  を押す
番組詳細画面が表示されます。



① 番組情報

選んだ番組の以下の情報が表示されます。

- ・ 番組名
 - ・ チャンネルロゴ
 - ・ チャンネル番号
 - ・ チャンネル名
 - ・ 開始日時、終了日時
- ② 「視聴する」ボタン
番組を視聴するときに選びます。
- ③ 「録画する」ボタン
番組を録画予約するときに選びます。
- ④ 番組詳細内容


- ③  で「視聴する」を選び、  を押す
選んだ番組を視聴することができます。
多チャンネル放送視聴画面について ▶ P58

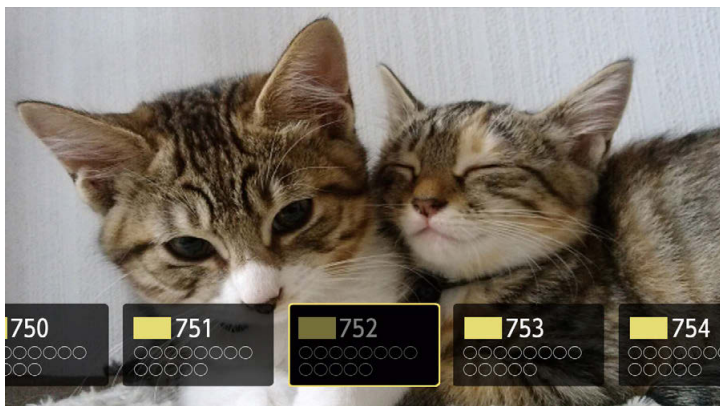
お知らせ

- ・ 番組表は、現在日付けから30日間の番組を表示できます。一画面で表示できるのは4時間、5～11チャンネル分(設定可能▶P77)です。
- ・ 番組表メニューから「現在放送中番組」を表示し、選んだ番組を視聴することもできます。
- ・ 番組表メニューの番組表切替から「1チャンネル番組表」を表示し、選んだ番組を視聴することもできます。
- ・ 番組表メニューの番組表切替から「マイチャンネル番組表」を表示し、選んだ番組を視聴することもできます。

4.2.5 裏番組表で番組を選んで視聴する



番組視聴中に別のチャンネルで放送中の番組から、見たい番組を選べます。

- ① 多チャンネル放送視聴中に、を押す
裏番組表が表示されます。





- 未契約チャンネルは、暗く表示されます。
- 裏番組表からは録画予約できません。
- 裏番組表で未契約チャンネルの選局はできますが、契約がなければ視聴することはできません。

チャンネルを契約するときには▶P73


- ② で番組を選び、を押す
選んだ番組を視聴することができます。

多チャンネル放送視聴画面について▶P58





4.2.7 フリーワードで検索して番組を視聴する

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法▶P63
- ②  で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、**決定** を押す
検索方式が表示されます。
- ③  で「フリーワード検索」を選び、**決定** を押す
フリーワード検索画面が表示されます。
- ④ 検索ワードにカーソルが合っているのを、**決定** を押して、検索ワードを入力する
キーボード画面で検索ワード確定後に、フリーワード番組検索結果が表示されます。
 - ・ 検索できる最大文字数は14文字です。
 - ・ 検索条件をマイ検索に登録する場合は、**マイ検索に登録** を選び、**決定** を押すと、マイ検索に登録されます。








- ⑤ 検索結果の中から  で番組を選び、**決定** を押す
番組の詳細が表示されます。現在放送中の番組の場合、「視聴する」を選択することで番組を視聴できます。



4.2.8 出演者で検索して番組を視聴する

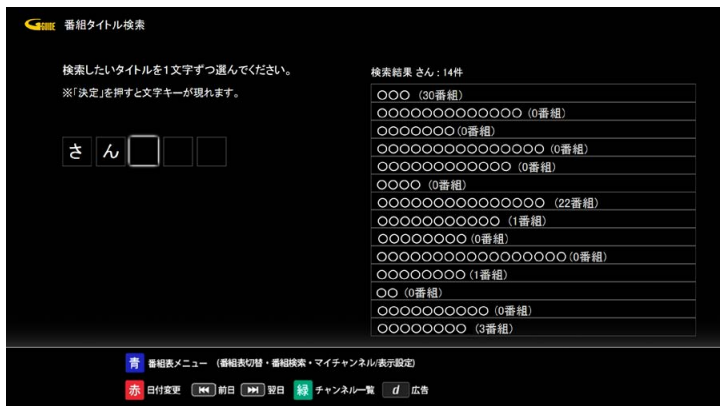
- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ②  で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、 を押す
検索方式が表示されます。
- ③  で「出演者名検索」を選び、 を押す
出演者名検索画面が表示されます。
- ④ 画面の案内に従って検索ワードを入力する
検索ワードに一致する人物が表示されます。




- ⑤ 検索結果の中から  で人物を選び、 を押す
その人物の出演している番組が一覧表示されます。
 - 人物を検索条件としてマイ検索に登録する場合は、**マイ検索に登録** を選び、 を押すと、マイ検索に登録されます。
- ⑥ 一覧表示された番組の中から  で番組を選び、 を押す
番組の詳細が表示されます。現在放送中の番組の場合、「視聴する」を選択することで番組が視聴できます。

4.2.9 番組タイトルで検索して番組を視聴する

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ②  で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、 **決定** を押す
検索方式が表示されます。
- ③  で「番組タイトル検索」を選び、 **決定** を押す
番組タイトル検索画面が表示されます。
- ④ 画面の案内に従って検索ワードを入力する
検索ワードに一致する番組シリーズが表示されます。





- ⑤ 番組シリーズを選び、 **決定** を押す
・ シリーズに属する番組が一覧で表示されます。
- ⑥ 検索結果の中から  で番組を選び、 **決定** を押す
・ **マイ検索に登録** を選び、 **決定** を押すと、マイ検索に登録されます。
番組の詳細が表示されます。現在放送中の番組の場合、「視聴する」を選択することで番組が視聴できます。

4.2.10 カテゴリーで検索して番組を視聴する

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ② **方向キー** で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、**決定** を押す
検索方式が表示されます。
- ③ **方向キー** で「カテゴリー検索」を選び、**決定** を押す
カテゴリー検索画面が表示され、カテゴリーに応じた番組シリーズが表示されます。





④  でシリーズを選び、 を押す

選択したシリーズに属する番組が一覧表示されます。

- **マイ検索に登録** を選び、 を押すと、選択したシリーズが、マイ検索に登録されます。





⑤ 一覧表示された番組の中から  で番組を選び、 を押す

番組の詳細が表示されます。現在放送中の番組の場合、「視聴する」を選択することで番組が視聴できます。

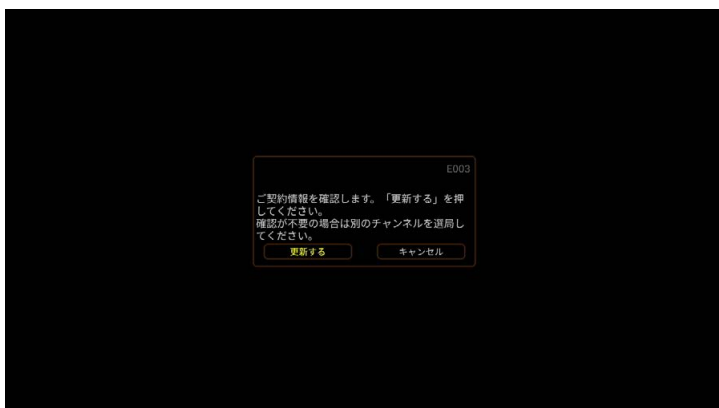
4.3 メッセージが表示されたときは

4.3.1 未契約のチャンネルの場合


契約していない有料チャンネルを選んだ場合、下記の画面が表示されます。

契約をする場合は  で「更新する」を選び、  を押します。

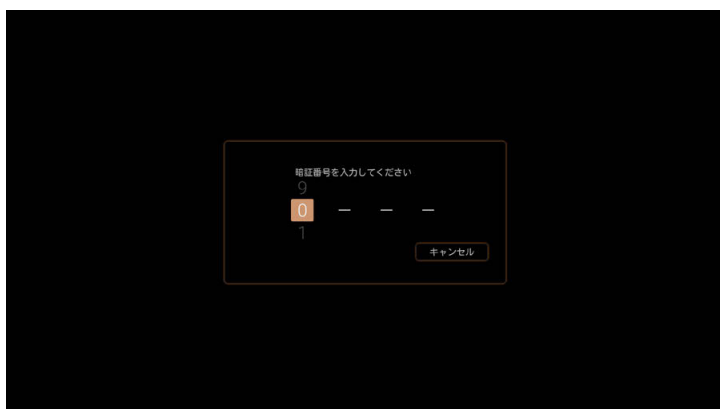
「更新する」を選ぶと契約申し込み画面が表示されます。画面の案内に従って契約手続きを行うことができます。



4.3.2 視聴年齢制限に該当する場合

成人向け番組などの場合、本製品の視聴年齢制限設定（▶P144）によっては、以下の画面が表示されます。番組を視聴する場合は  を押し、4桁の暗証番号を入力します。

暗証番号の確認 ▶P39



4.4 マイチャンネル番組表を使う

チャンネルをマイチャンネルとして登録すると、「マイチャンネル番組表」を表示できます。よく見るチャンネルを登録しておくのと探しやすいです。

4.4.1 マイチャンネル番組表に登録／削除をする

- ① 番組表を表示して、最上部のチャンネル名を選び、
決定 を押す
番組表の表示方法 ▶ P63
- ② 決定 で「マイチャンネル番組表に登録する」にカーソルが合っているので、決定 を押す
登録済みのチャンネルの場合、「マイチャンネル番組表から外す」を選び、決定 を押すことで削除されます。





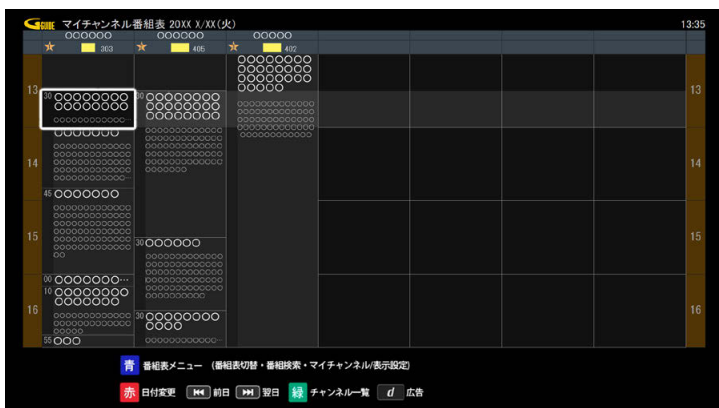
お知らせ

- 番組表で **青** を押し、「設定(マイチャンネル／表示)」→「マイチャンネル設定」でも登録することができます。
- 設定メニューから「テレビ選局設定」→「選局入力方式」を選び、「マイチャンネル」に設定しておく必要があります。

テレビの選局入力方式を設定する ▶ P155




4.4.2 マイチャンネル番組表を表示する

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ②  で「番組表切替」を選び、 **決定** を押す
複数の番組表の表示方式が表示されます。
- ③  で「マイチャンネル番組表」を選び、 **決定** を押す
マイチャンネル番組表が表示されます。



4.5 番組表の設定をする

番組表の表示方法など、さまざまな設定ができます。

- ① 番組表を表示中に  を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ②  で「設定 (マイチャンネル / 表示)」を選び、 を押す
複数の設定項目が表示されます。

ジャンルカラー設定..... 番組表のジャンルカラー表示をオン / オフできます。

チャンネル表示設定 番組表の表示チャンネル数を変更できます。

5 [録画、視聴予約をする]

5.1 録画機能について

本製品に外付けHDDを接続すると、最大2番組同時に多チャンネル放送の番組を録画することができます。

録画予約をするときは本製品に外付けHDDを接続の上、登録・初期化をしてください。

同時録画件数：最大2件

録画可能件数：最大2000 件(外付けHDDごとに)

録画時間：最大8 時間

外付けHDDの接続方法▶P46

登録・初期化方法▶P145

お知らせ

- 一部のチャンネル(番組)は録画できない場合があります。
- 購入したビデオは録画できません。
- 時間が連続した番組を録画していると、番組の最後が最大20秒ほど録画されないことがあります。
- 外付けHDDが接続されていない場合は、録画予約、録画はできません(録画に関する項目は選べません)。
- 録画開始時にHDD、LANが未接続などで録画に失敗した場合、auひかりサービス画面下部のお知らせに録画が失敗した旨が表示されます。

5.1.1 録画方法の種類

録画方法には放送予定の番組を予約して録画する方法と視聴中または放送中の番組を録画する方法があります。

録画方法		参照先	説明
録画予約	番組表から予約	P84	番組表から番組を選んで録画します。
	おすすめから予約	P85	おすすめ番組から番組を選んで録画します。
	フリーワードで検索して予約	P86	フリーワードで検索して録画します。
	出演者で検索して予約	P87	出演者で検索して録画します。
	番組タイトルで検索して予約	P89	番組タイトルで検索して録画します。
	カテゴリーで検索して予約	P90	カテゴリーで検索して録画します。
視聴中番組の録画 (ダイレクト録画)		P96	視聴中の番組を録画します。
放送中番組の録画		P96	放送中の番組を録画します。

5.1.2 録画予約を実行するには

録画予約は本製品に外付けHDDが接続され、登録・初期化が完了しており、本製品がスタンバイまたは電源ONになっているときに予約した番組の録画が実行されます。

外付けHDDの接続方法▶P46

登録・初期化方法▶P145

お知らせ

- ・2チャンネルまでは重複して予約できます。それ以上は重複して予約することはできません。
- ・録画予約が設定されている状態でも、AC電源が接続されていない場合、もしくは、AC電源を接続していても電源オフ状態 (POWERランプ無点灯) となっている場合は、予約は実行されません。

▼ 5.1.2.1 録画の開始時には

録画が開始されると、本製品のRECランプが橙点灯します。

▼ 5.1.2.2 録画がエラーなどで中断されたときには

録画がなんらかの原因でできなかつたり中断されたりした場合は、お知らせのSTB動作状況で日時や原因などが報告されます。

お知らせについて▶P159

5.1.3 暗証番号入力画面が表示されたときには

成人向け番組など、視聴年齢制限に該当する番組の場合、視聴年齢制限の設定によって、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力すると成人向け番組などの録画可能な番組については録画が可能になります。

暗証番号の確認▶P39

- ① リモコンの **1** ~ **0** で暗証番号 (4桁の数字) を入力し、4桁目入力後に **決定** を押す

正しい入力が行われた場合、入力画面が消えます。

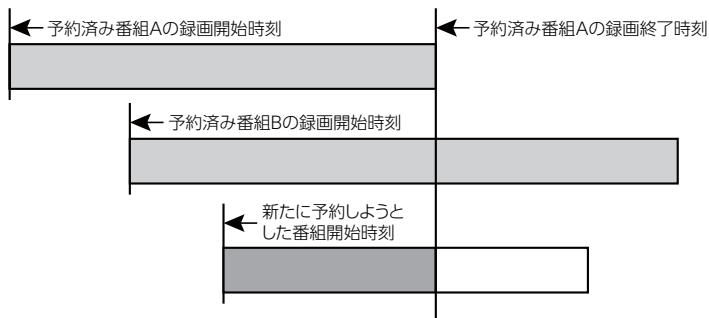
お知らせ

- 成人向け番組以外でも、コピー制御情報にコピーネバーが指定されている場合、録画することはできません。

5.1.4 予約が重複するときは

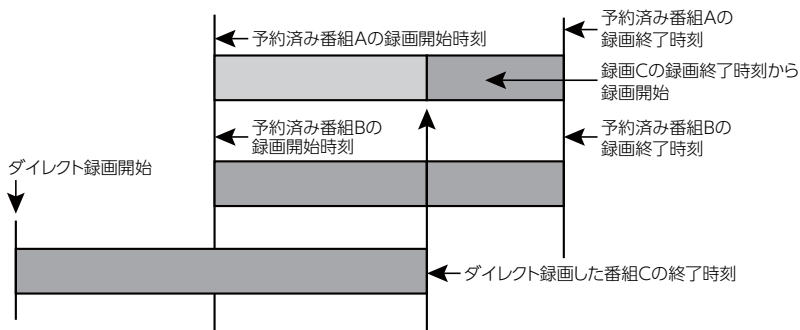
▼ 5.1.4.1 予約の優先順位

本製品は最大2件の同時録画（および予約）ができます。2件の同時録画が設定された状態で新たな予約を登録する場合、既存の予約を削除することを求められます。



録画できない時間帯があるため、ほかの予約の扱いを聞きます。

● **録画予約とダイレクト録画の録画時刻が重複するとき**
ダイレクト録画中に録画予約の開始時刻を迎えた場合、ダイレクト録画が優先されます。



ダイレクト録画開始した番組の時間帯と他の予約が重なってしまった場合は、予約Aまたは予約Bの録画が開始されず、番組の一部または全部が録画されません。ダイレクト録画した番組Cが終了次第、予約Aまたは予約Bの録画が開始されます。番組Cの終了時刻が、録画開始されなかった番組の終了予定時刻より後の場合には予約Aまたは予約Bの録画自体がされません。

お願い

- 録画予約番組を優先し録画したい場合は、録画予約開始前にダイレクト録画を停止してください。

5.2 番組追従機能による重複

● 番組追従機能とは

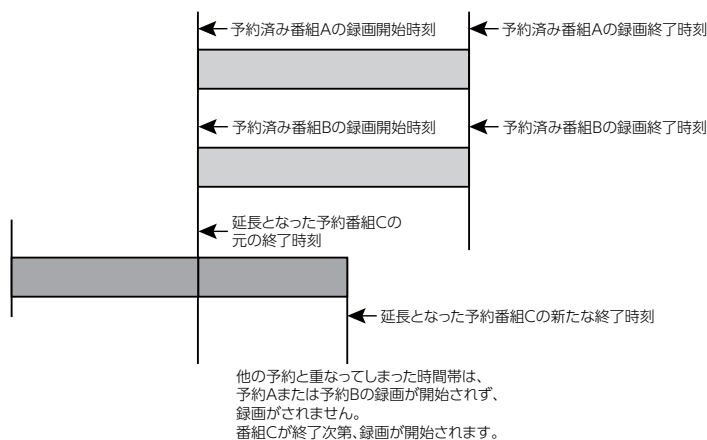
番組の放送時間の延長、放送時間枠の拡大や変更に合わせて録画予約時間を合わせる機能です。時間指定予約では追従しません

追従機能の対象となる予約と重複した場合は以下のように動作します。

● 番組が延長となった場合の追従による重複

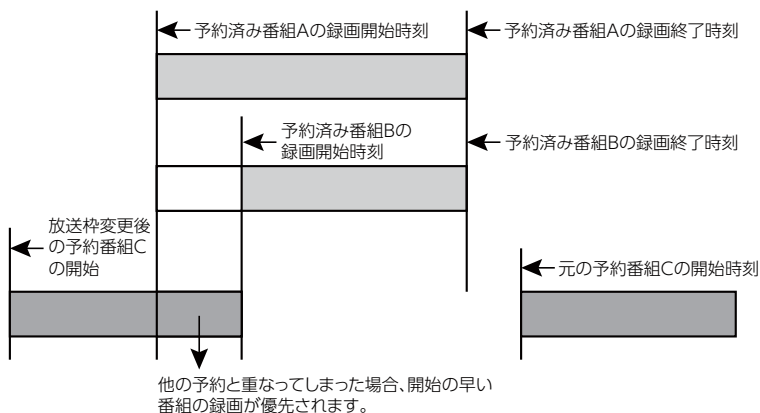
延長放送時間が終了するまで、次の録画は開始しません。

下記の場合、予約Cが優先され、予約Cの延長時間が終了後、予約Aまたは予約Bの予約が遅い番組が予約C終了後に録画が開始されます。



● 番組の放送枠が変更となった場合の追従による重複録画開始時刻が早い予約が優先されます。

下記の場合予約Cが優先され、予約Cの録画が終了後、予約Aまたは予約Bの録画が開始されます。



5.3 録画予約をする

5.3.1 番組表で録画予約をする

① 外付けHDDを接続する

外付けHDDの接続方法▶P46

② を押す

番組表が表示されます。

番組表について▶P63

③ で放送予定の番組を選び、 を押す

番組の録画が予約されます。

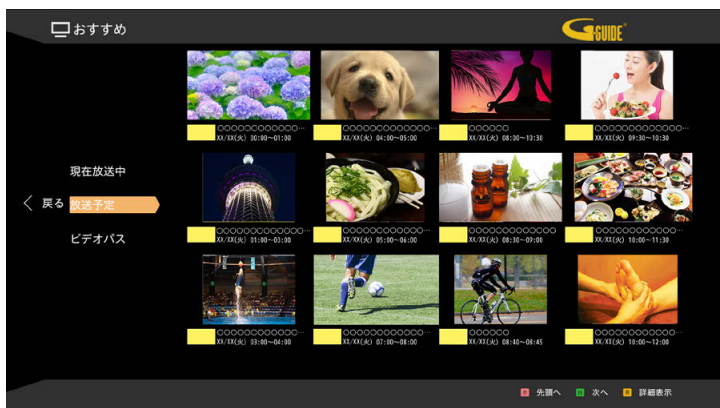
・録画予約した番組は予約一覧画面で確認できます。▶P95

お知らせ

- ・番組表メニューから「現在放送中番組」を表示し、録画予約することもできます。
- ・番組表メニューの番組表切替から「1チャンネル番組表」を表示し、録画予約することもできます。
- ・番組表メニューの番組表切替から「マイチャンネル番組表」を表示し、録画予約することもできます。
- ・番組表メニューから「各種自動録画予約」を表示し、録画予約することもできます。
- ・外付けHDDが接続されていない場合は、録画予約はできません。

5.3.2 おすすめで録画予約をする

- ① **auひかり** を押す
auひかりサービス画面が表示されます。
- ② **○** を押し、「おすすめ」画面を表示する
おすすめの番組やビデオが表示されます。





- ③ **○** で「放送予定」の番組を選び、**黄** を押す
おすすめ番組の詳細が表示されます。
※選んだ番組が未契約だった場合、未契約である旨の表示が
されます。




- ④ **○** で「録画予約」を選び、**決定** を押す
番組の録画が予約されます。

5.3.3 フリーワードで検索して録画予約をする

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ②  で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、**決定** を押す
検索方式が表示されます。
- ③  で「フリーワード検索」を選び、**決定** を押す
フリーワード検索画面が表示されます。
- ④ 検索ワードにカーソルが合っているのを、**決定** を押し、検索ワードを入力する
 - ・ キーボード画面で検索ワード確定後に、フリーワード番組検索結果が表示されます。検索できる最大文字数は14文字です。



- ⑤ 検索結果の中から  で番組を選び、**決定** を押す
番組の詳細が表示されます。「録画予約」を選択することで録画予約ができます。

お知らせ



- ・ 検索ワードを「自動録画に登録」しておくことで、登録したワードで検索された番組を自動録画することができます。
- ・ 「自動録画に登録」では視聴予約登録はできませんので、ご注意ください。
- ・ 視聴予約は、個別の番組詳細から予約することができます。

5.3.4 出演者で検索して録画予約をする

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ② **決定** で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、**決定** を押す
検索方式が表示されます。
- ③ **決定** で「出演者名検索」を選び、**決定** を押す
出演者名検索画面が表示されます。
- ④ 画面の案内に従って検索ワードを入力する
検索ワードに一致する人物が表示されます。



⑤ 検索結果の中から  で人物を選び、  を押す
その人物の出演している番組が一覧表示されます。

⑥ 一覧表示された番組の中から  で番組を選び、
 を押す

番組の詳細が表示されます。「録画予約」を選択することで録画予約ができます。

お知らせ

- 検索した出演者を「自動録画に登録」しておくことで、登録した人物が出演する番組を自動録画することができます。
- 「自動録画に登録」では視聴予約登録はできませんので、ご注意ください。
- 視聴予約は、出演者検索結果の番組詳細から予約することができます。



5.3.6 カテゴリーで検索して録画予約をする

- ① 番組表を表示中に **青** を押す
番組表メニューが表示されます。
番組表の表示方法 ▶ P63
- ② **上** で「番組検索 (番組タイトル等)」を選び、**決定** を押す
検索方式が表示されます。
- ③ **上** で「カテゴリー検索」を選び、**決定** を押す
カテゴリー検索画面が表示され、カテゴリーに応じた番組シリーズが表示されます。



- ④ **上** でシリーズを選択する
選択したシリーズに属する番組が一覧表示されます。



- ⑤ 一覧表示された番組の中から  で番組を選び、
 を押す

番組の詳細が表示されます。「録画予約」を選択することで録画予約ができます。

お知らせ

- 検索したカテゴリを「自動録画に登録」しておくことで、登録した人物が出演する番組を自動録画することができます。
- 「自動録画に登録」では視聴予約登録はできませんので、ご注意ください。
- 視聴予約は、カテゴリの検索結果の番組詳細から予約することができます。

5.3.7 マイ検索への登録

検索条件をマイ検索に登録しておくことで、次回から簡単に検索することができます。

登録済みキーワードはマイ検索画面の **マイ検索登録解除** を押すと、解除できます。

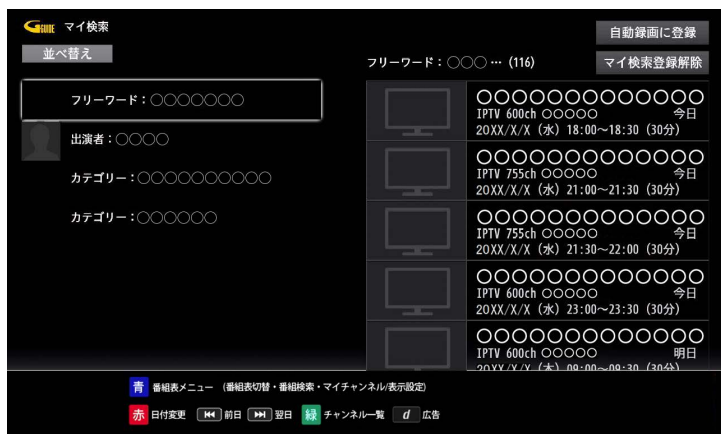
① 番組表を表示中に **青** を押す

番組表メニューが表示されます。

番組表の表示方法▶P63

② **決定** で「番組検索 (マイ検索)」を選び、**決定** を押す
マイ検索画面が表示され、マイ検索の一覧が表示されます。

※マイ検索に登録されていないと「マイ検索の登録済みキーワードがありません。」と表示されます。



お知らせ

マイ検索への登録方法は以下の4つがあります。

フリーワードで検索してマイ検索に登録する▶P68

出演者で検索してマイ検索に登録する▶P69

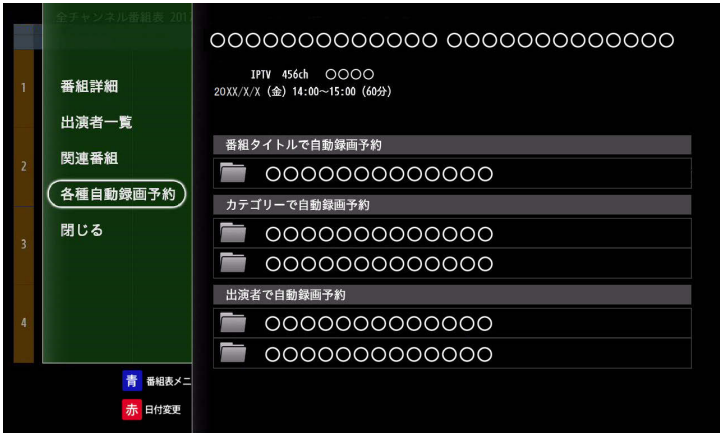
番組タイトルで検索してマイ検索に登録する▶P70

カテゴリで検索してマイ検索に登録する▶P72

5.3.8 自動録画予約を追加する



自動録画予約を設定することにより、録画条件が登録され、番組を自動で録画予約に追加することができます。

- ① 番組を選び、**決定**を押す
- ② **決定**で「各種自動録画予約」を選び、**決定**を押す
選択可能な自動予約の条件が表示されます。



- ③ **決定**で自動録画予約したい番組タイトル、カテゴリ、出演者のいずれかを選び、**決定**を押す
自動録画される番組の一覧が表示されます。



- ④ で「自動録画の登録」を選び、を押す
自動録画条件が登録されます。

自動録画予約には、以下の3種類があります。

- 番組タイトルで自動録画予約
- カテゴリーで自動録画予約
- 出演者で自動録画予約

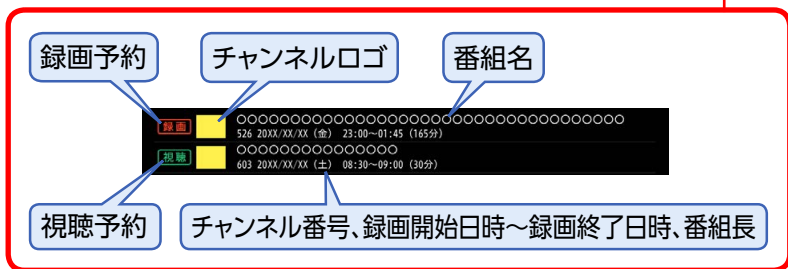
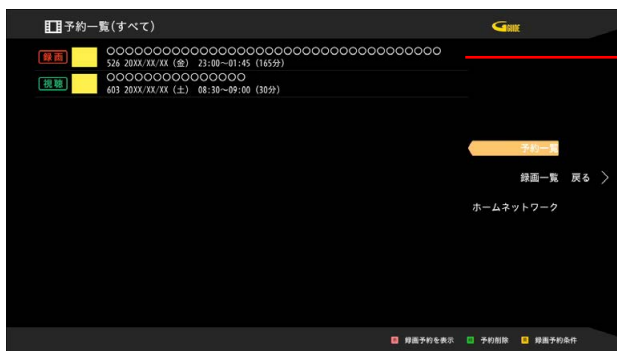
お知らせ

- ・録画条件の削除は、予約一覧を選び、録画予約条件の一覧から確認・削除できます。

5.4 予約内容を確認する

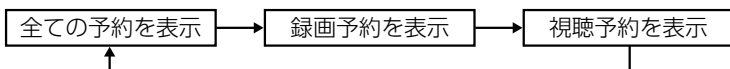
① 予約一覧 を押す

予約一覧画面が表示されます。



② 予約一覧画面から 赤 を押す




- 視聴予約、録画予約がされている番組の表示が切り替わる



お知らせ

- 録画、視聴が開始された予約番組は表示されません。


5.5 録画予約、視聴予約を削除する

- ①  を押す
予約一覧画面が表示されます。
予約一覧画面について ▶ P95
- ②  で番組を選び、 を押す
録画予約、視聴予約が削除されます。

5.6 視聴中、放送中の番組を録画する

5.6.1 視聴中の番組を録画する




視聴中の番組をリモコンボタン1つで録画できます。

- ① 外付けHDDを接続する
外付けHDDの接続方法 ▶ P46
外付けHDDのご利用には、登録・初期化が必要です。▶ P145
- ② 視聴中の番組の画面で  を押す
録画が開始されます。

お知らせ

- ・ 外付けHDDが接続されていない場合は、録画できません。

5.6.2 放送中の番組を録画する

- ① 外付けHDDを接続する
外付けHDDの接続方法 ▶ P46
外付けHDDのご利用には、登録・初期化が必要です。▶ P145
- ②  を押す
番組表が表示されます。
番組表について ▶ P63
- ③  で放送中番組を選び、 を押す
録画が開始されます。

5.7 実行中の録画を停止する

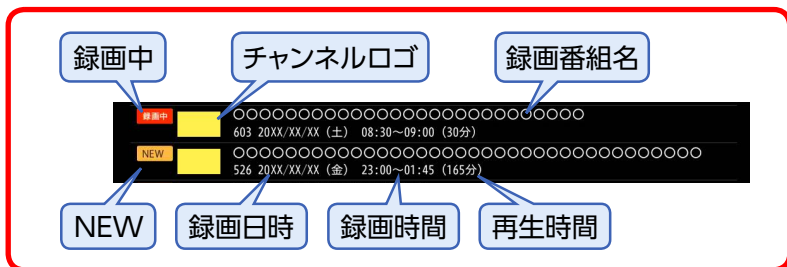
- ① **録画一覧** を押す
録画一覧画面が表示されます。
- ② **録画停止** で録画中の番組を選び、 **緑** を押す
録画が停止されます。

5.8 録画済み番組を再生する

5.8.1 録画済み番組を確認する

録画した番組は録画一覧画面で確認できます。

- ① **録画一覧** を押す
録画一覧画面が表示されます。



- 録画中** : 現在放送中の番組を録画中
- NEW** : 録画後、一度も再生していない番組

5.8.2 録画済み番組を再生する

① 録画一覧 を押す

録画一覧画面が表示されます。

② 番組を選び、決定 を押す

前回、視聴を途中でやめた場合は、次の視聴をするときに、再生方法のダイアログが表示されます。

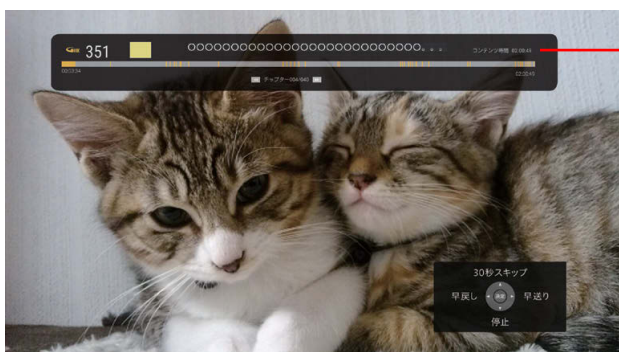
「最初から再生」を選ぶと、番組の先頭から再生を開始します。

「続きから再生」を選ぶと、前回、再生した続きから開始します。

「キャンセル」を選ぶと、ダイアログが閉じます。

5.8.3 録画済み番組再生画面の見かた

録画済み番組再生画面に切り替わったときに、以下のように表示されます。



Gガイドロゴ、チャンネルロゴ、
チャンネル番号

番組名

コンテンツ長

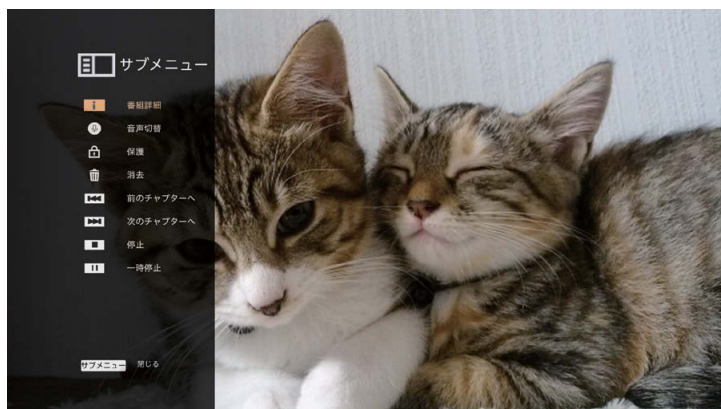
現在の再生位置、
チャプター情報

現在のチャプター

情報欄は約6秒で表示されなくなります。

● 録画済み番組再生画面のサブメニュー









録画済み番組再生画面で **サブメニュー** を押すと、以下のサブメニュー項目が表示されます。



サブメニュー項目	説明
番組詳細	番組詳細を表示します。
音声切替	音声を切り替えます。
保護	録画番組を保護します。
消去	録画番組を削除します。
前のチャプターへ	前のチャプターに移動して再生を開始します。
次のチャプターへ	次のチャプターに移動して再生を開始します。
停止	再生を停止して録画一覧を表示します。
一時停止	再生を一時停止します。サブメニューを閉じて決定ボタンを押すと再開します。

5.8.4 再生中のいろいろな操作

再生中は以下の操作ができます。

ボタン	操作説明
	サブメニューを表示します。▶ P99
	10秒単位で早戻します。
	次のチャプターに移動して再生を開始します。
	前のチャプターに移動して再生を開始します。
	30秒単位で早送りします。
	早送りします。
	早戻しします。
	再生を停止して録画一覧を表示します。
	再生を一時停止します。もう一度押すと再開します。

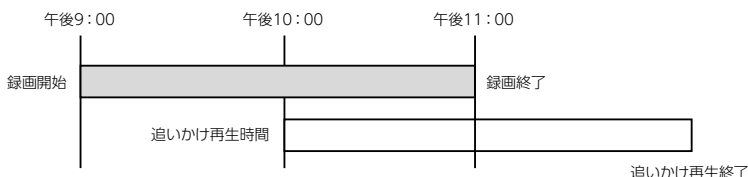
5.8.5 録画中の番組を再生する(追いかけて再生)

録画中の番組を最初から再生することができ、録画済みの番組と同様に再生中にいろいろな操作ができます。

再生中のいろいろな操作▶P100

● 追いかけて再生のしくみ

【例】午後9:00から録画を開始した番組を午後10:00から追いかけて再生する場合



① 録画番組を視聴中に **録画一覧** を押す

録画一覧画面が表示されます。

② **方向キー** で番組を選び、**決定** を押す

録画中の番組が最初から再生されます。



- 通常の再生時と同じ操作ができます。
- 再生が「早送り」で録画に追いついたときは、「早送り」が停止し、通常再生に戻ります。

5.9 録画済み番組を管理する

5.9.1 録画済み番組を削除する

①  を押す

録画一覧画面が表示されます。

②  で番組を選び、 を押す

確認画面が表示され、録画番組が削除できます。

- 保護されている番組は削除できません。保護を解除してください。▶P103

5.9.2 録画済み番組を自動削除する

録画番組自動消去設定がされている場合、HDDの容量が満杯になった場合、録画済み番組が削除されます。自動削除の優先順位は「視聴済み」優先または「古い録画」優先です。

録画番組が保護されている、または視聴中 (DLNA配信中含む) の場合、番組は削除されません。

録画番組自動消去設定について▶P156

5.9.3 録画番組を保護する

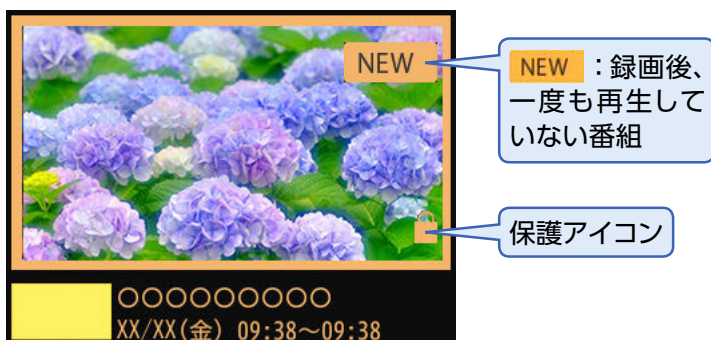
残しておきたい録画済み番組は、誤って削除しないように保護することができます。

- ① 録画一覧 を押す

録画一覧画面が表示されます。

- ② で番組を選び、 赤 を押す

番組が保護され、[保護アイコン]が表示されます。



5.9.4 保護を解除する

- ① 録画一覧画面から で「保護アイコン」が表示された番組を選び、 赤 を押す

保護が解除されます。

5.9.5 予約一覧で予約条件を削除する

- ① **予約一覧** を押す
予約一覧画面が表示されます。
- ② **黄** を押して予約条件を表示する。
録画予約条件一覧が表示されます。



- ③ 削除したい条件を選択して **緑** を押す

お知らせ

- 録画予約条件を削除しても、登録済みの録画予約は削除されません。予約一覧画面から削除してください。

5.10 視聴予約機能について

事前に予約した多チャンネル放送の番組を、開始時間に自動的に表示することができます。

同時予約数：1件

お知らせ





- 同じ時間に録画予約が2件登録されていると、視聴予約登録ができませんので、ご注意ください。
- 同時時間帯に録画予約1件+視聴予約1件を登録することは可能となります。
- 2件の視聴予約時間が重複するとき、もしくは視聴予約時間が重なってしまう場合は、視聴予約を2件登録することはできません。

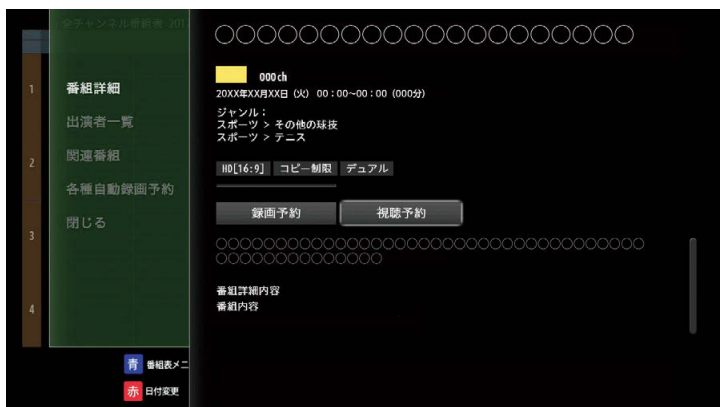
5.10.1 視聴予約方法の種類

視聴予約方法には、番組表、おすすめから視聴予約する方法があります。

予約方法		参照先	説明
視聴予約	番組表から予約	P107	番組表から番組を選んで予約します。
	おすすめから予約	P109	おすすめ番組から番組を選んで予約します。
	フリーワードで検索して予約	P86	フリーワードで検索して予約します。
	出演者で検索して予約	P87	出演者で検索して予約します。
	番組タイトルで検索して予約	P89	番組タイトルで検索して予約します。
	カテゴリーで検索して予約	P90	カテゴリーで検索して予約します。

5.10.2 番組表で視聴予約をする

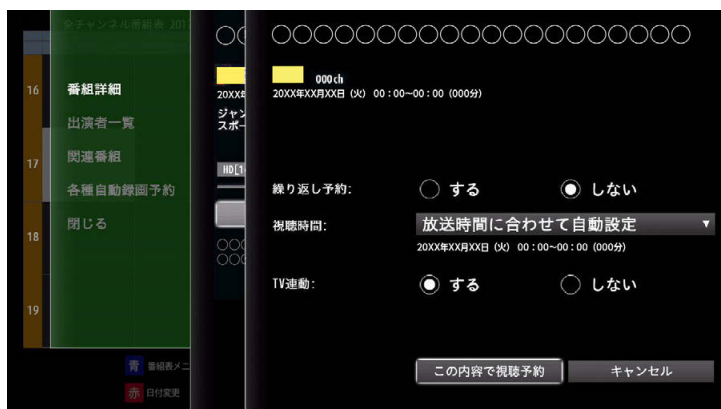
- ①  を押す
番組表が表示されます。
番組表について▶P63
- ②  で番組を選び、 を押す
番組の詳細情報が表示されます。
- ③  で「視聴予約」を押す



④ で「この内容で視聴予約」を押す

番組が視聴予約されます。

- 視聴予約した番組は予約一覧画面で確認できます。▶P95



お知らせ

- 開始された番組については、視聴予約することはできませんので、ご注意ください。
- 番組表メニューから「現在放送中番組」を表示し、視聴予約することはできませんので、ご注意ください。
- 番組表メニューの番組表切替から「1チャンネル番組表」を表示し、視聴予約することもできます。
- 番組表メニューの番組表切替から「マイチャンネル番組表」を表示し、視聴予約することもできます。
- 視聴予約は「自動録画の登録」はできませんので、ご注意ください。

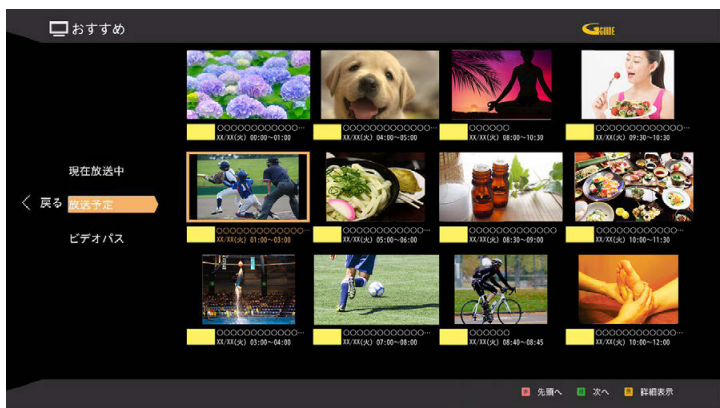
5.10.3 おすすめで視聴予約をする

① **auひかり** を押す

auひかりサービス画面が表示されます。

② **○** を押す

おすすめの番組やビデオ、録画映像が表示されます。



③ **○** で番組を選び、**決定** を押す



おすすめ番組の詳細が表示されます。

④ **○** で「視聴予約」を選び、**決定** を押す



⑤ 視聴予約確認ダイアログで「登録」を選び、を押す

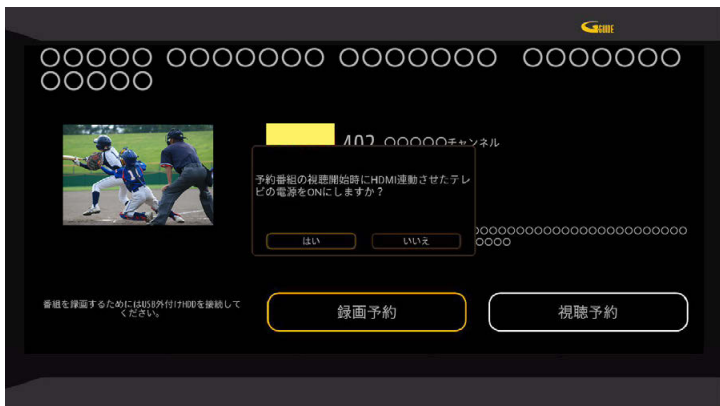


⑥ で、「はい」または「いいえ」を選び、を押す

HDMI連動させたテレビの電源ONの確認ダイアログが表示されます。

視聴予約した番組は予約一覧で確認できます。

[HDMI連動機能とテレビ連動の設定方法▶P143](#)

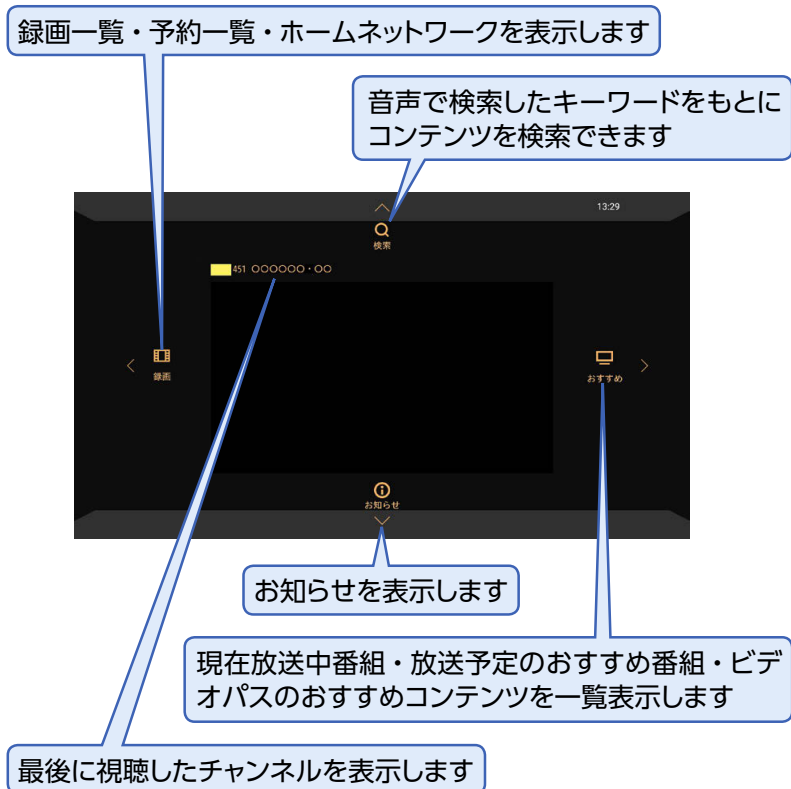


6【auひかりサービス画面を使う】

6.1 auひかりサービス画面を表示する

① **auひかり** を押す

auひかりサービス画面が表示されます。



6.2 検索する

検索したいキーワードで話しかけると音声検索ができます。

① auひかりサービス画面表示中に を押す

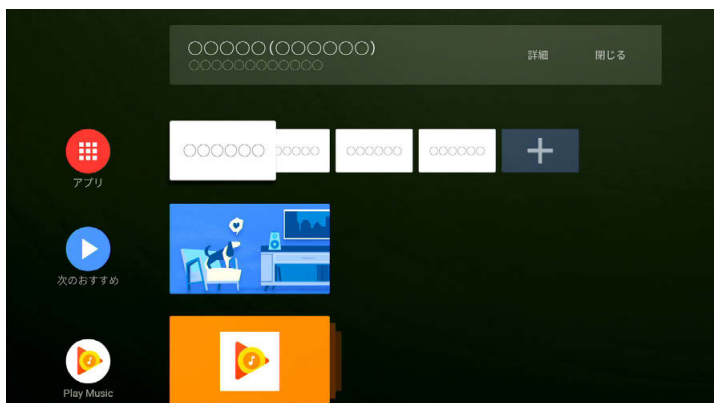
画面下部に「お話しください...」と表示され、リモコン上部にあるLEDランプが緑点滅します。



② リモコンの上部にあるマイクに向かって話しかける

7【Androidホームについて】

Android TVのホーム画面にはさまざまなアプリケーションが登録されています。



画面上部「映画、テレビ番組などを検索」

..... 「6.2 検索する」と同様の検索を行うことができます。

通知..... 弊社またはシステムからのメッセージが一覧で表示されます。表示されている数字は、受信した通知の件数が表示されます。

設定..... 本製品の設定、ネットワークの設定を行うことができます。

時刻..... 現在の時刻が表示されます。

通知ダイアログ

..... 弊社またはシステムからのメッセージが一覧で表示されます。


詳細：通知の詳細が確認できます。

閉じる：通知を削除します。削除するとその通知は復元することはできません。


アプリ.....本製品にインストールされているアプリケーションをまとめて表示・確認することができます。

よく利用するアプリケーションを、の行に追加することができます。

追加する場合

① を選び、を押す



② 表示されたアプリ群から追加したいアプリを選び、を長押しする。



③ 「お気に入りに追加」を選び、を押す


④ Androidホーム画面のの列に、追加したアプリが表示されます。

次のおすすめ... 視聴を中断した映像コンテンツやアプリケーションが次に視聴をおすすめするコンテンツが表示されます。



「次のおすすめ」より下のエリアについては、本製品にインストールされている各アプリケーションがおすすめするコンテンツが表示されます。

また表示されているコンテンツをカスタマイズすることができます。

各アプリケーションがおすすめするコンテンツを非表示にしたい場合


該当のアイコンを選択し、を押す



を選択し、を押す



順番を入れ替えたい場合

該当のアイコンを選択し、を押す



を押し、



を押し、もしくはで移動したい場所でを押す

お知らせ

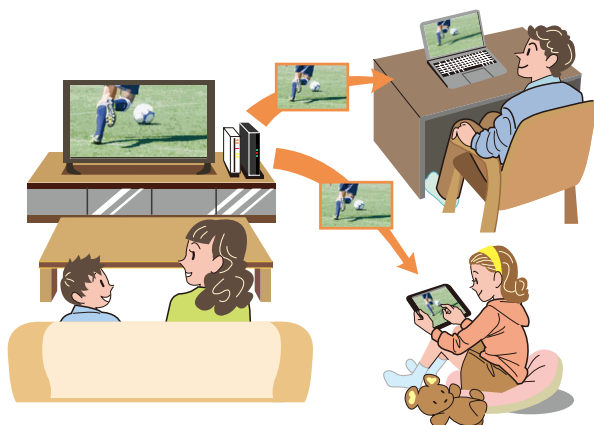
- 画面の内容は予告なく変更する場合があります。

【ホームネットワーク機能を使う】

7.1 ホームネットワーク機能について

ホームネットワーク機能を使うと、本製品で録画した番組や放送中の番組をDLNAに対応したアプリをインストールしたスマートフォン・タブレット・パソコンで見たり、DLNA対応機器にムーブ（移動）して保存できます。ホームネットワーク機能を使うにはDLNA対応機器が必要となります。

※ DLNA対応機器が宅内のネットワークで互いに接続されている状態で、本製品のDLNAクライアントとして登録されている必要があります。



※ 動作確認済みモデルのDLNA対応機器のご利用をおすすめいたします。

動作確認済みモデルにつきましては、auひかりホームページ (<http://www.au.kddi.com/>) にてご確認ください。

- DLNA対応機器に録画番組をムーブする ▶P127
- DLNA対応機器をDLNAクライアントとして自動登録する ▶P123

7.1.1 ホームネットワークサーバーの設定をする

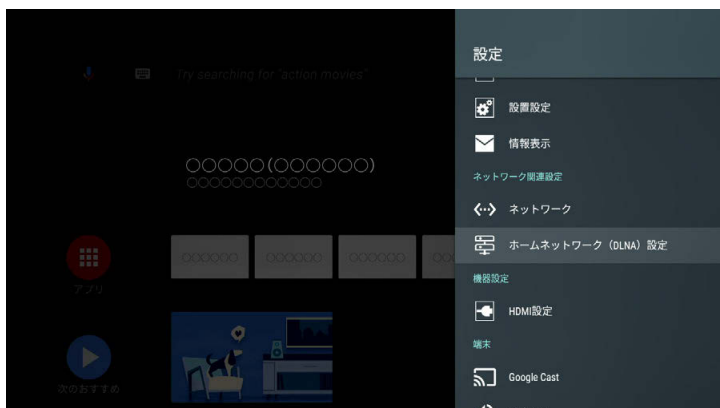
お使いのDLNA対応機器を本製品と同じネットワーク上に接続してください。

- 設定内容は以下の通りです。

設定項目	設定内容		初期状態
機器名称	ホームネットワーク上のサーバー名（本製品）を表示します。		
サーバー機器一覧	ホームネットワーク内にあるサーバー機器の一覧を表示します。		
サーバー（DMS）機能設定	ON	サーバー機能の有効・無効を設定します。 本機能をONに設定した場合は、サーバー機能が有効になります。	ON
	OFF	サーバー機能が無効になります。	
レンダラー（DMR）機能設定	ON	レンダラー機能の有効・無効を設定します。 本機能をONに設定する場合は、レンダラー機能が有効になります。	ON
	OFF	レンダラー機能が無効になります。	
転送先サーバー設定	録画した番組を転送するサーバーを設定します。		

ホームネットワーク (DLNA) 設定の表示方法

- ① Androidホーム画面の最上部にある \odot にカーソルを合わせ、 \odot を押す
設定画面が表示されます。



- ② \odot で「ホームネットワーク (DLNA) 設定」を選び、 \odot を押す
ホームネットワーク(DLNA)設定画面が表示されます。



お知らせ


- 本製品ではDLNAクライアントへの配信は1本のみとなります。

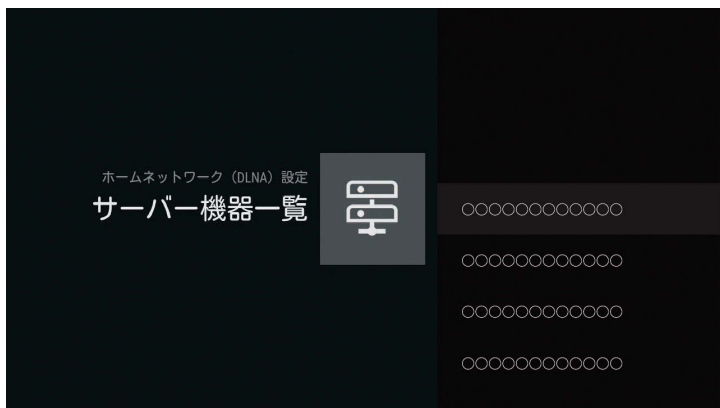
機器名称



機器名称 (DLNAクライアント側で表示される機器名) が表示されます。



サーバー機器一覧


- ① ホームネットワーク (DLNA) 設定画面から「サーバー機器一覧」を選び、を押す
サーバー機器一覧が表示されます。



- ② 一覧表示されたサーバー機器の中からでサーバーを選び、を押す
選択した機器の詳細が表示されます。



サーバー (DMS) 機能設定




- ① ホームネットワーク (DLNA) 設定画面から「サーバー (DMS) 機能設定」を選び、 を押す
サーバー (DMS) 機能設定画面が表示されます。






設定内容は以下の通りです。

設定項目	設定内容		初期状態
サーバー機能	ON	サーバー機能の有効・無効を設定します。 本機能をONに設定した場合、ホームネットワーク機能が有効になります。	ON
	OFF	サーバー機能が無効になります。	
外出先機能	許可しない	外出先機能の有効・無効を設定します。 本機能を「許可しない」に設定した場合、外出先からの視聴が無効になります。	許可しない
	許可する	外出先からの視聴が有効になります。	
他機器からのアクセス制御	ON	他機器からのアクセス制御の方法を設定します。 本機能をONに設定した場合、他機器からのアクセス制御を行います。	OFF
	OFF	他機器からのアクセス制御を行いません。	
他機器一覧	ネットワーク上のDLNAクライアントを一覧表示します。		




サーバー機能

- ① サーバー (DMS) 機能設定画面から「サーバー機能」を選び、を押す
- ② で「ON」または「OFF」を選び、を押す
「ON」に設定した場合、サーバー機能が有効になります。
「OFF」に設定した場合、サーバー機能が無効になります。

外出先機能

- ① サーバー (DMS) 機能設定画面から「外出先機能」を選び、を押す
- ② で「許可しない」または「許可する」を選び、を押す
「許可しない」に設定した場合は、外部機器による外出先からのアクセスが不可となります。
「許可する」に設定した場合は、外部機器による外出先からのアクセスが可能となります。

他機器からのアクセス制御

- ① サーバー (DMS) 機能設定画面から「他機器からのアクセス制御」を選び、を押す
- ② で「ON」または「OFF」を選び、を押す
他機器からのアクセス制御方法が設定されます。
「ON」に設定した場合、端末ごとの視聴可否設定に従います。
「OFF」に設定した場合、端末ごとの視聴可否設定に関わらず他の機器から視聴できます。

他機器一覧

- ① サーバー（DMS）機能設定画面から「他機器一覧」を選び、**決定**を押す
他機器一覧が表示されます。




- ② **決定**で「DLNAクライアント」を選び、**決定**を押す
選択項目が表示されます。
- ③ **決定**で「許可」または「拒否」を選び、**決定**を押す
対象のDLNAクライアントが本製品にアクセスすることを「許可」または「拒否」するようになります。



お知らせ

- 「許可」されたDLNAクライアントだけが本製品で録画した番組の視聴などを行えます。

レンダラー (DMR) 機能設定

- ① ホームネットワーク (DLNA) 設定画面から「レンダラー (DMR) 機能設定」を選び、を押す
レンダラー (DMR) 機能設定画面が表示されます。



- ② で「ON」または「OFF」を選び、を押す
「ON」に設定した場合は、レンダラー機能が有効になります。
「OFF」に設定した場合は、レンダラー機能が無効になります。

転送先サーバー設定

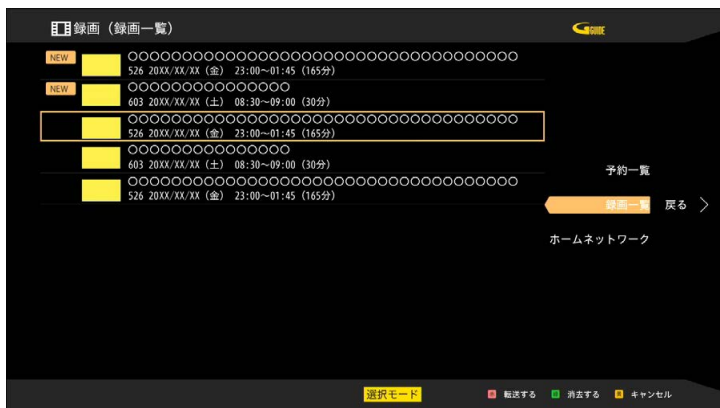
- ① ホームネットワーク (DLNA) 設定画面から「転送先サーバー設定」を選び、**決定** を押す
転送先サーバー設定画面が表示されます。
- ② 転送可能なサーバーが表示されるので、転送するサーバーを選び、**決定** を押す
選択済みサーバーがある場合には、サーバー名の前に「・」が表示されます。





7.1.2 録画済みの番組をムーブする

ムーブとは、本製品で録画した番組をお客さまがお持ちのDLNA対応の機器に転送する機能です。

- 1 録画一覧画面で  で番組を選び、 を押す
選択モードが表示されます。



- 2 任意のコンテンツを選び、 を押す
- 3  を押す

④ 録画済番組をムーブする際に、「画質優先転送」と「容量優先転送」が選べます



⑤ 録画済番組のムーブ中画面が表示されます ムーブが終了するまでは、ボタンを操作をしないでください。

⑥ 録画済番組のムーブが完了すると「選択された録画済番組の転送が完了しました。」が表示されます

お知らせ

- ムーブ先機器は[設定]から[ホームネットワーク]の[転送先サーバー設定]で設定できます。
- 番組にムーブ制限がある場合は、ムーブすることができません。
- 保護された録画番組はムーブすることができません。
- 番組をムーブした場合は、本製品の録画リストから削除されます。
- 録画中の番組やクライアント機器で視聴中の番組はムーブできません。

7.1.3 DLNA対応機器へムーブした番組を再生する

① 録画一覧を押す



録画一覧画面が表示されます。

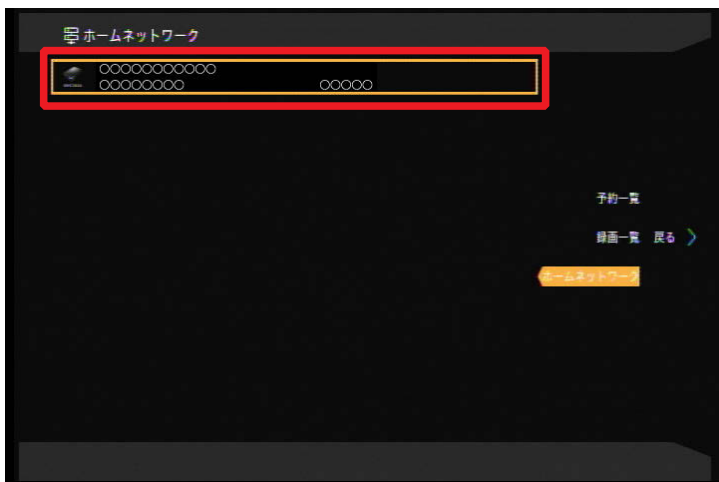



② を押す

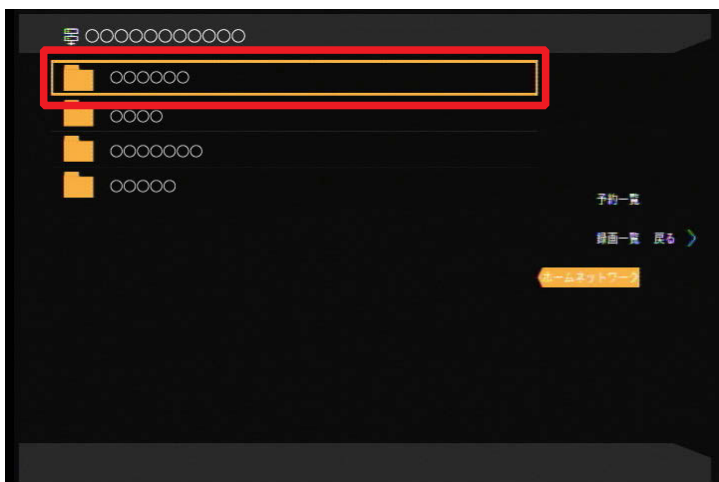
ホームネットワーク画面が表示されます。



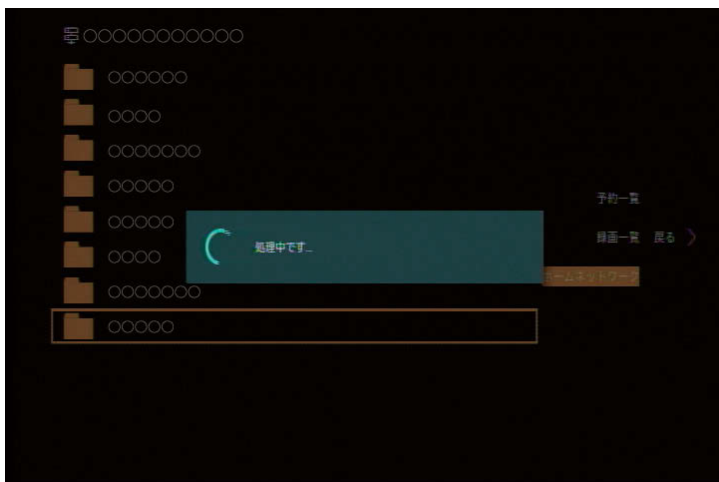
- ③  を押し、DLNA対応機器を選び、 を押す





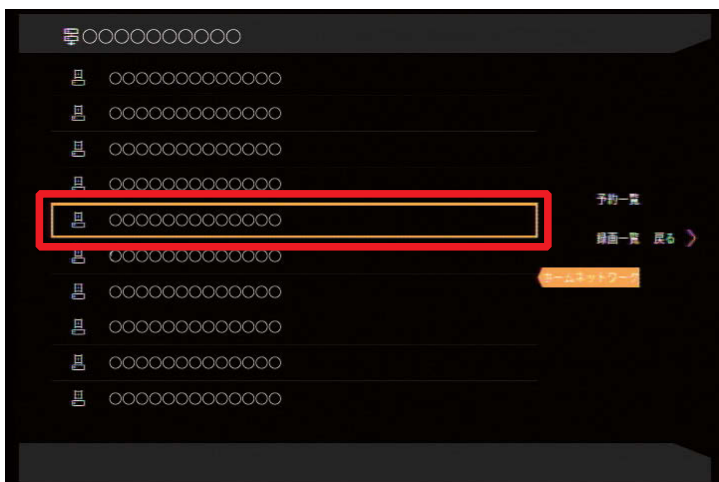
- ④ 選択した機器のフォルダから該当のフォルダを選び、 を押す



- ⑤ 「処理中です…」メッセージが表示されますので操作せずお待ちください

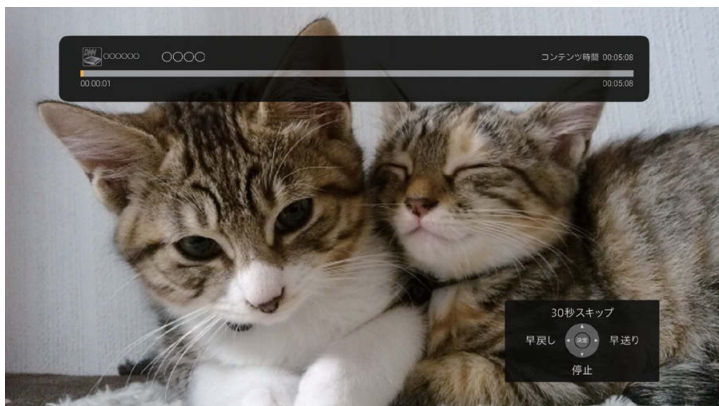


- ⑥ 選択したフォルダの中身が表示されたら、で、再生したい録画番組を選び、を押す



7 再生の開始

再生が開始されます。



お知らせ

- 「ホームネットワークサーバへの接続に失敗しました。接続先の設定をご確認ください。」のメッセージが表示された場合は、
 - ・選択した機器の電源が入っていること
 - ・STW2000と同一のホームネットワークに接続されていることの2点を確認してください。
- この処理にはDLNA対応機器の使用容量やホームネットワークの状況によって数十秒程度かかる場合があります。


7.2 Google Cast機能について

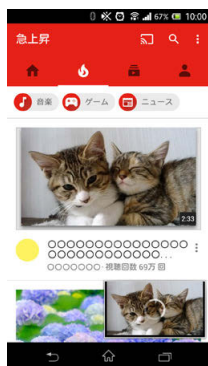
Google Cast機能を使うと、スマートフォンやタブレットなどの画面で表示している映像や画像を、本製品を通じてテレビ画面に表示することができます。

また、YouTubeのコンテンツを本製品で再生させることが可能です。

※ スマートフォンやタブレットにGoogle Castに対応したアプリケーションがインストールされている必要があります。また、スマートフォンやタブレットが本製品と同じネットワークで互いに接続されている必要があります。

操作例

- ① スマートフォンのWi-Fiを有効にして、本製品と同じネットワークにつなげる
- ② スマートフォンのYouTubeアプリを起動し、任意の映像を視聴する
- ③ 画面右上のをタッチして、キャスト先に“STW2000”を選択する
- ④ 本製品の画面が切り替わり、スマートフォンで表示していた映像がテレビ画面で表示される



お知らせ

- 使い方がYouTubeでも公開されています。

https://www.youtube.com/watch?v=mKSe7ot_Oa0

8 [文字を入力する]

8.1 ソフトウェアキーボードについて

ソフトウェアキーボードは、文字入力が必要なときに利用します。

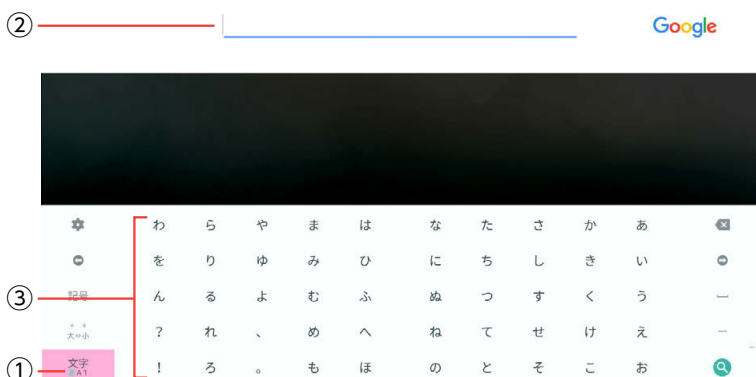
ソフトウェアキーボードには、以下の種類があります。

■ 漢字・ひらがな・カタカナ入力画面 ▶ P136

■ 英字入力画面 ▶ P137

■ 数字・記号入力画面 ▶ P138

ソフトウェアキーボードを閉じる場合は、リモコンの **戻る** を押してください。



【例】 漢字ひらがな入力画面の場合

① 入力モード表示

選ばれている入力モードが緑色に表示されます。

② 文字入力枠





1文字目でカーソルが点滅表示しています。

③ 文字ボタン

ひらがなで表示されます。

🕒 で入力したい文字を選び、👉 を押します。

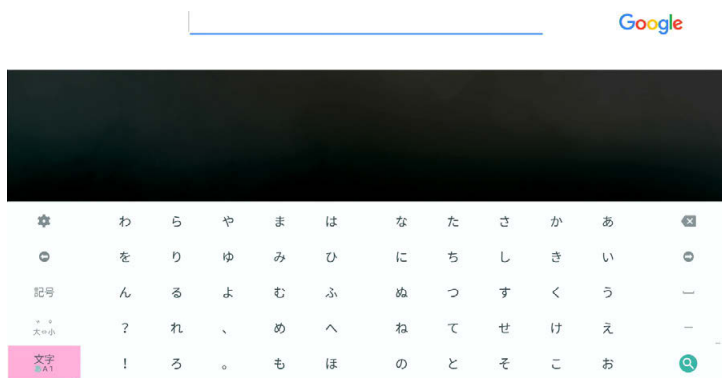
連続して文字を選んでいくことで、ことばを入力します。

- ④ 入力されたことばに応じて、文字ボタンの上部に変換候補(漢字、ひらがな、カタカナ)が表示されます。
-  で変換したいことばを選び、 を押します。
- ⑤ 入力したいことばが完成したら、 で右下のマークを選び、 を押します。









8.2 文字を入力する

文字入力画面は、文字を入力する項目を選ぶと表示されます。文字入力は、キーワードで検索するときなどに使います。

8.2.1 漢字・ひらがな・カタカナ入力画面で文字を入力する

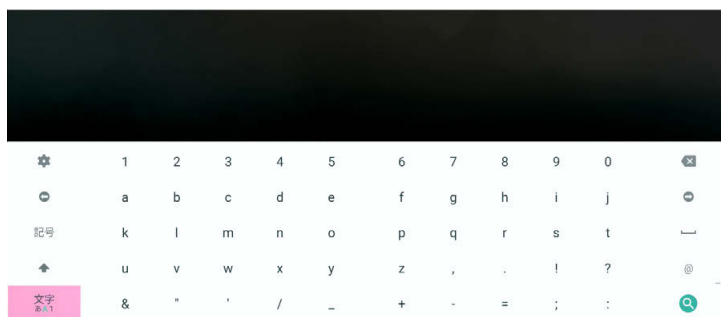


画面の説明について▶P134









- ①  で入力モード (左下のあA1) を選び、 を押す
“あ” が緑色になるまで押してください。
- ②  で入力する文字を選び、 を押す
入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力することで、目的の変換に近づきます。
- ③ 変換したい候補が表示されたら、 で選択し、 を押す
- ④ 入力したいことばが完成したら、 で右下のマークを選び、 を押す
文字入力枠に変換された文字が表示されます。

8.2.2 英字入力画面で文字を入力する

Google

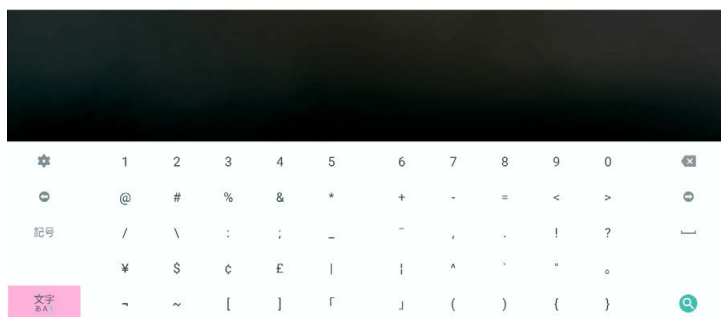


画面の説明について▶P134









- ①  で入力モード (左下のあA1) を選び、 を押す
“A” が緑色になるまで押してください。
- ②  で入力する文字を選び、 を押す
入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力することで、目的の変換に近づきます。
※上矢印マークを押すと大文字の入力もできます。
- ③ 変換したい候補が表示されたら、 で選択し、 を押す
- ④ 入力したいことばが完成したら、 で右下のマークを選び、 を押す
文字入力枠に変換された文字が表示されます。

8.2.3 数字・記号入力画面で文字を入力する

Google



画面の説明について▶P134

- ①  で入力モード (左下のあA1) を選び、 を押す
“1” が緑色になるまで押してください。
- ②  で入力する文字を選び、 を押す
入力した文字に応じて変換候補が表示されます。連続して文字を入力することで、目的の変換に近づきます。ただし、数字・記号入力では、変換候補が表示されません。
- ③ 変換したい候補が表示されたら、 で選択し、 を押す
- ④ 入力したいことばが完成したら、 で右下のマークを選び、 を押す
文字入力枠に変換された文字が表示されます。

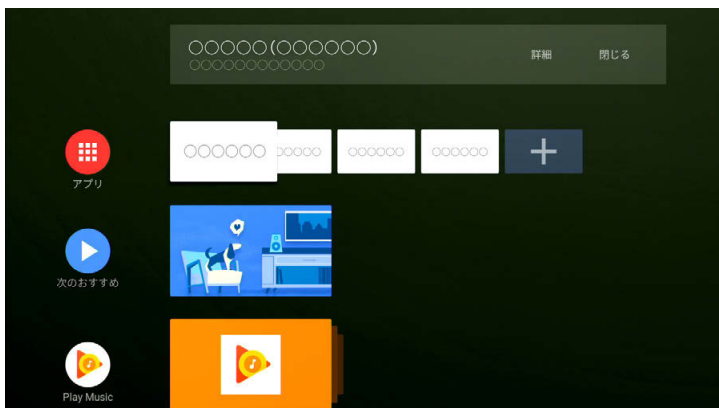
9【設定をする】


9.1 設定メニューを表示する

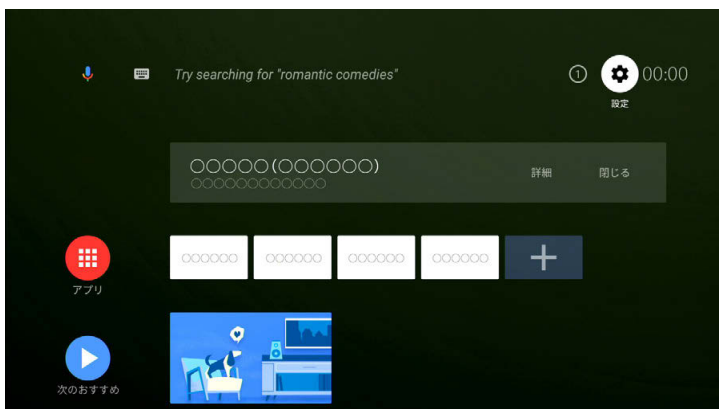
本製品の設定を行うための画面を表示します。

① を押す

Androidホーム画面が表示されます。

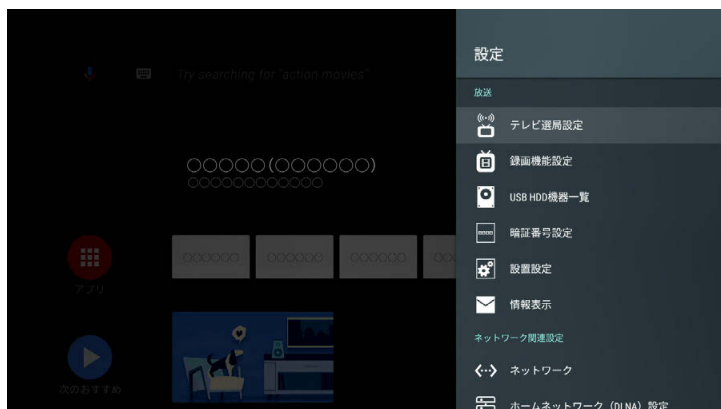


② Androidホーム画面の最上部にある  にカーソルを合わせます



③ 決定を押す

設定メニューが表示されます。



9.2 HDMIケーブル接続時の設定をする (HDMI出力設定)

HDMIケーブルで接続したときの映像や音声の設定をします。



設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容		初期状態
HDMI出力 解像度	オート	自動的に解像度を調整します。	オート
	480p	有効走査線数480本の順次走査 (プログレッシブ)	
	1080i	有効走査線数1080本の飛び越 し走査 (インターレース)	
	4k 30p	有効走査線数2160本の順次走査 (プログレッシブ)、秒間30コマ を表示	
	4k 60p	有効走査線数2160本の順次走査 (プログレッシブ)、秒間60コマ を表示	

設定項目	設定内容		初期状態
デジタル音声出力	パススルー	<p>AAC、ドルビーデジタルに対応しているオーディオ機器を接続する場合に設定します。</p> <p>※AACとは、Advanced Audio Codingの略称で、音声符号化の規格の1つです。AACは、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5ch+低音強調チャンネル（ウーハー）のサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。</p> <p>※ドルビーデジタルとは、映画やコンサート会場などの臨場感をお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。</p>	PCM
	PCM	<p>AAC、ドルビーデジタルに対応していないオーディオ機器を接続する場合に設定します。</p> <p>※PCMとは、Pulse Code Modulationの略称です。CDなどで使われている2chのデジタル信号です。</p>	

- ① 設定メニューから  で「HDMI設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法 ▶ P139

- ②  で任意の項目を選び、
 を押す

HDMI出力解像度	オート
	480p
	1080i
	4k 30p
	4k 60p
デジタル音声出力	パススルー
	PCM

9.3 HDMI連動機能を使う

HDMI連動機能対応テレビと連動するかを設定します。
設定内容は以下のとおりです。



設定項目	設定内容		初期状態
HDMI機器制御	ON	HDMI連動機能対応テレビと連動します。 本製品に接続されているテレビをスタンバイにすると、自動的に本製品がスタンバイモードに切り替わります。	ON
	OFF	HDMI連動機能対応テレビと連動しません。	

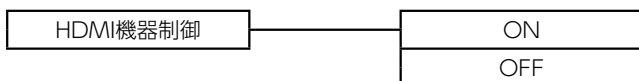
お知らせ

- TV連動設定を有効にするには、テレビ側のHDMI連動機能も有効にする設定にしてください。

- ① 設定メニューから  で「HDMI設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  で任意の項目を選び、 を押す



9.4 視聴年齢制限の設定をする（視聴年齢制限）

視聴年齢制限の設定をすることにより、視聴できる番組を制限することができます。



設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容		初期状態
視聴可能年齢	4才～18才	視聴制限をする年齢を設定します。	18才
	無制限	視聴年齢制限が設定年齢以下の番組を視聴できます。	

- ① 設定メニューから  で「暗証番号設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  ～  を押して暗証番号を入力する

- ③  で任意の項目を選び、 を押す

視聴可能年齢	4才～18才
	無制限

お知らせ

-  は視聴年齢の設定を一時的に解除します。

● パレンタルロックがかかっているとき

「設定年齢」の設定が有効になります。視聴年齢制限に該当する番組名（タイトル）を見ることはできません。

● パレンタルロックが解除されているとき

視聴年齢制限が一時的に解除されています。視聴年齢制限に該当する番組名（タイトル）を見ることができます。

9.5 外付けHDDを機器登録する

本製品で外付けHDDが使用できるよう登録を行います。本製品に一度も接続していない外付けHDDを接続すると、フォーマットを行う画面が表示されます。フォーマットを行うと外付けHDD内のデータはすべて削除されます。

① 外付けHDDを接続する

外付けHDDの接続方法▶P46

② 画面の案内に従って「次へ」を選び、を押す

③ 画面の案内に従って「フォーマットする」を選び、を押す

フォーマットすると外付けHDD内のデータは削除されます

④ フォーマットが完了すると、以下のメッセージが表示されます

● デフォルト録画先に設定したHDDが存在しない場合



● デフォルト録画先に設定したHDDが存在する場合



「設定する」を選ぶと、登録したHDDをデフォルト録画先に設定します

お知らせ

- 本製品は、最大4台の外付けHDDを同時接続できます。3台以上の外付けHDD接続には、USB HUB (セルフパワータイプ) が必要です。
- 動作確認済みモデルの外付けHDDのご利用をおすすめいたします。動作確認済みモデルにつきましては、auひかりホームページ (<http://www.au.kddi.com>) にてご確認ください。
- 外付けHDD初期化中にUSBケーブル、AC電源を抜くと故障の原因となりますので、ご注意ください。

● 録画時間のめやす

■ HD番組の場合

外付けHDD (1台あたり)	録画時間
500GB	約166時間
1TB	約332時間
2TB	約665時間
3TB	約996時間
4TB	約1329時間
6TB	約1995時間

お知らせ

- 録画する本数ならびに番組内容によっては、録画時間の差異が生じます。

9.6 登録済みの外付けHDDの設定・操作をする







登録済み外付けHDDの表示名変更、取り外し、情報表示を行います。

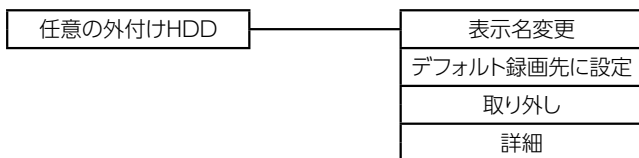
設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容
表示名変更	接続している外付けHDDの表示名を変更します。
デフォルト録画先に設定	選択中の外付けHDDをデフォルトの録画先として指定します。
取り外し	接続している外付けHDDを取り外すときに行います。
詳細	接続している外付けHDDの詳細情報を表示します。

お知らせ

- 外付けHDDを取り外すときは、必ず設定メニューで「取り外し」を行ってから外付けHDDを取り外してください。

- ① 設定メニューから  で「USB HDD機器一覧」を選び、 を押す
設定メニューの表示方法▶P139
- ② 設定メニューから  で任意の外付けHDDを選び、 を押す
- ③  で任意の項目を選び、 を押す



9.7 スタンバイ設定をする



スタンバイ設定を行います。
設定内容は以下のとおりです。

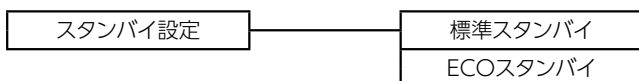
設定項目	設定内容		初期状態
スタンバイ設定	標準スタンバイ	本設定が標準スタンバイのとき、自動的にECOスタンバイに遷移しなくなります。	標準スタンバイ
	ECOスタンバイ	本設定がECOスタンバイ設定で、かつ状態がECOスタンバイ中は、リモート視聴/リモート予約、DLNA配信、Google Cast機能はご利用いただけません	

スタンバイには、ECOスタンバイと標準スタンバイの2種類あります。
標準スタンバイ：映像出力・音声出力が無効である以外、すべての機能が有効な状態です。本製品の映像・音声が出力されない状態。HDMI入力端子から入力がある場合は、その映像・音声が出力されます。
ECOスタンバイ：省電力状態です。ECOスタンバイ中は、リモート視聴/リモート予約、DLNA配信、Google Cast機能はご利用いただけません。

- ① 設定メニューから  で「スタンバイ設定」を選び、 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  で任意の項目を選び、 を押す












お知らせ

- ホームネットワーク (DLNA) 設定画面よりサーバー (DMS)機能設定を、“ON” もしくは“外出先機能を許可する”に設定した場合は、ECOスタンバイはご利用いただけません。

9.8 ソフトウェア更新確認

本製品のソフトウェアの更新確認および更新を行います。

- ① 設定メニューから  で「端末情報」を選び、
 を押す
設定メニューの表示方法▶P139
- ②  で「システムアップデート」を選び、 を押す
- ③  で「ソフトウェア更新の確認」を選び、 を押す
サーバーへの確認が行われます。
 - ソフトウェアのバージョンが最新の状態のときは、「お使いのシステムは最新の状態です。」と表示されます。 を押して終了します。
- ④ ソフトウェア更新内容を確認後、 で「更新する」を選び、 を押す
ソフトウェアが更新されます。
ソフトウェアの更新が完了すると本製品が再起動します。

お知らせ

- 本製品は定期的に更新ソフトウェアの有無を確認しており、現在ご利用中のソフトウェアより、新しいソフトウェアが見つかった場合、自動的にソフトウェアを更新する機能もあります。
- 録画/視聴予約がある場合には更新されない場合があります。
- ソフトウェア更新中にLANケーブル、AC電源を抜くと故障の原因となりますので、ご注意ください。



9.9 ストレージとリセット



9.9.1 データの初期化



本製品のデータ・設定を消去し、工場出荷状態(初期)にします。



- ① 設定メニューから  で「ストレージとリセット」を選び、 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  で「データの初期化」を選び、 を押す

- ③  で「データの初期化」を選び、 を押す

- ④  で「すべて消去」を選び、 を押す

- ⑤  で「OK」を選び、 を押す

初期化が始まります。

初期化が完了すると、しばらくして自動的に再起動します。

・初期化をしないときは「キャンセル」を選びます。

お知らせ



- ・この初期化を行った場合、登録していたHDDに録画した番組はすべて再生できなくなります。
- ・データの初期化を実施すると、各設定値(予約一覧、マイチャンネル、HDMI設定など)が初期値に戻ります。



9.9.2 設定の初期化

本製品の設定を初期化します。

- ① 設定メニューから  で「ストレージとリセット」を選び、 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  で「設定の初期化」を選び、 を押す

- ③  で「OK」を選び、 を押す

初期化が始まります。

初期化が完了すると、しばらくして自動的に再起動します。

- ・ 初期化をしないときは「キャンセル」を選びます。

お知らせ

- ・ 設定した（予約一覧、マイチャンネル、HDMI設定など）が初期値に戻ります。
- ・ HDDに録画した番組は保持されます。
- ・ 設定初期化中にLANケーブル、AC電源を抜くと故障の原因となりますので、ご注意ください。

9.10 設置地域の設定（対応予定）

本製品を設置している地域の設定を行います。

- ① 設定メニューから  で「設置設定」を選び、 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  で「地域設定」を選び、 を押す

画面の案内に従って郵便番号を入力してください。

9.11 スタート画面の設定

本製品を再起動や、電源ONしたとき、最初に表示される画面の設定を行います。

- ① 設定メニューから  で「設置設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  で「スタート画面」を選び、 を押す

テレビ視聴（初期値）

.....最後に視聴していたチャンネルが表示されます。

Androidホーム.....Androidホーム画面が表示されます

9.12 暗証番号変更

製品出荷時にあらかじめ、暗証番号が設定されています。初めてお使いになるときは、暗証番号を初期状態から変更してください。



お知らせ



- ・ 初期状態の暗証番号は「1234」です

- ① 設定メニューから  で「暗証番号設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法▶P139

- ②  ~  を押して暗証番号を入力する

- ③  で「暗証番号変更」を選び、 を押す

- ④  ~  を押して4桁の新しい暗証番号を入力する

9.13 情報を表示する

本製品の端末情報を表示します。

- ① 設定メニューから  で「情報表示」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法 ▶ P139

端末情報が表示されます。

項目	説明
MACアドレス	本製品のMACアドレスが表示されます。
DRM-ID	本製品のDRM-IDが表示されます。
ファームウェアバージョン	本製品のファームウェアバージョンが表示されます。
IPアドレス	本製品に割り当てられたIPアドレスが表示されます。
デフォルトゲートウェイ	本製品に設定されたデフォルトゲートウェイが表示されます。
DNS	本製品に設定されたDNSが表示されます。
サーバー名	ホームネットワーク上に公開される本製品の名前が表示されます。

9.14 リモコンのペアリングを行う

本製品とリモコンのペアリングを行います。本体およびリモコンのボタンを使用します。

- ① 本体前面の【ペアリング】ボタンを3秒以上押す

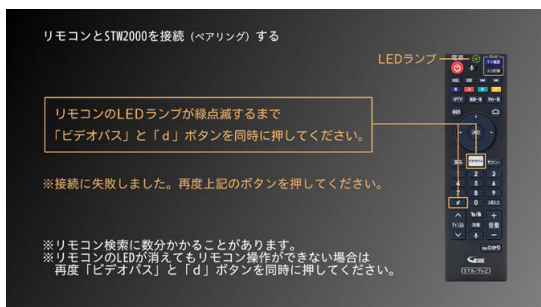
リモコンペアリング画面が表示されます。

- ② 画面の案内に従って、リモコンの **ビデオパス** と **d** を同時に2秒以上押す
リモコンのLEDランプが緑点滅します。



ペアリングが成功するとペアリング成功画面が表示されます。

ペアリングが失敗した場合、以下画面が表示されますので、再度、リモコンの **ビデオパス** と **d** を同時に2秒以上押します。リモコンがペアリングモードになります。(リモコンのLEDランプが緑点滅します)





9.15 テレビの選局入力方式を設定する

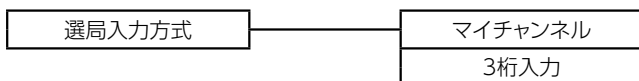
リモコンでテレビを選局する際の方式を設定します。
設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容		初期状態
選局入力方式	マイチャンネル	マイチャンネル設定に従って、選局します。	3桁入力
	3桁入力	1 ~ 0 を3桁分入力することで選局します。	

- ① 設定メニューから  で「テレビ選局設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法 ▶ P139

- ②  で任意の項目を選び、 を押す



お知らせ

- よく見るチャンネルをマイチャンネルに登録しておく、IPTV視聴中に登録したマイチャンネル番号でチャンネルを選局することができます。

マイチャンネルに登録する ▶ P75



9.16 録画機能を設定する

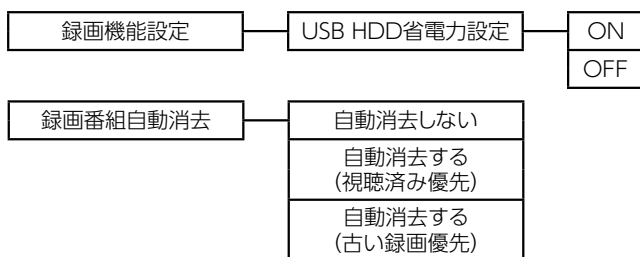
外付けHDDや録画番組の扱いについて設定します。
設定内容は以下のとおりです。

設定項目	設定内容		初期状態	
録画機能設定	USB HDD 機能待機	ON	電源連動機能に対応したHDDとの電源連動を有効にします。	OFF
		OFF	上記を行いません。	
録画番組 自動消去	自動消去しない		録画番組の自動消去を行いません。	自動消去 しない
	自動消去する (視聴済み優先)		録画番組の自動消去を行います。視聴済みの録画番組を優先して消去します。	
	自動消去する (古い録画優先)		録画番組の自動消去を行います。古い録画番組を優先して消去します。	

- ① 設定メニューから  で「録画機能設定」を選び、
 を押す

設定メニューの表示方法 ▶ P139

- ②  で任意の項目を選び、 を押す





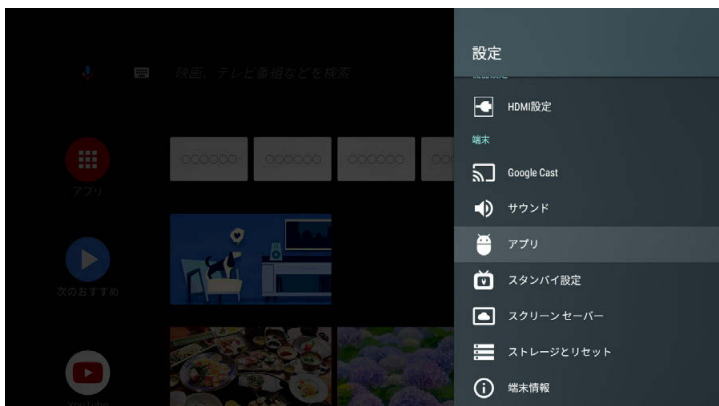
お知らせ



- 録画番組が保護されている、または視聴中(DLNA配信中含む)の場合、番組は削除されません。

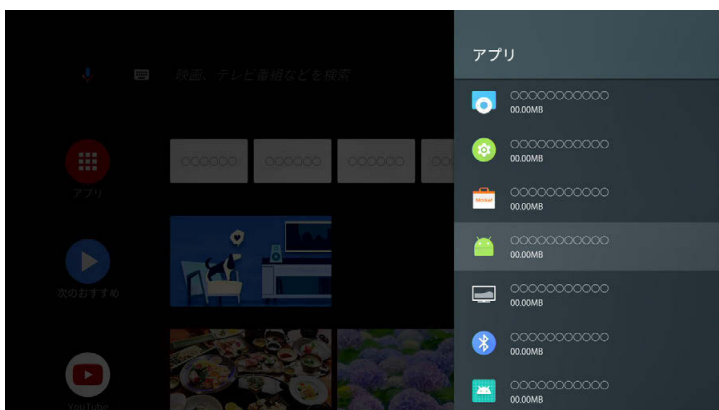
9.17 アプリの権限を個別に設定する



Androidは特定の機能を利用するために、アプリごとに権限を付与します。

- ① 設定メニューから  で、「アプリ」を選び、 を押す




- ②  で任意のアプリを選び、 を押す



- ③  で「権限」を選び、 を押す



- ④ アプリの権限画面から各項目を選び、 を押す
権限が切り替わります。



- アプリによって「許可」から「許可しない」に変更する場合、警告のダイアログが表示されるものもあります。
- 「許可しない」に設定した場合、本製品の機能が意図した通りに動作しないことがあります。


お知らせ

- すでに許可状態になっているアプリの権限を「許可しない」に変更した場合、アプリが正常に動作しませんので、ご注意ください。



10.1 お知らせについて

本製品での購入履歴照会やオプションチャンネルの申し込みや購入情報などの確認ができます（手続き、確認できる内容は予告なく変更される場合がございます）。

メニュー項目	内容
STB動作状況	録画予約の失敗などのメッセージを表示します。
auひかりからのお知らせ	auひかりテレビサービスに関するお知らせ、および放送休止等のメンテナンスに関するお知らせを表示します。
キャンペーン情報	キャンペーン情報に関するお知らせを表示します。
ご利用方法／Q&A	以下の内容が確認できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 基本的な操作方法を動画にて表示します。 • STW2000に関するご質問がQ&A形式で記載されています。
ご利用料金／契約申込	以下の内容が確認できます。 <ul style="list-style-type: none"> • ご利用料金、および内訳の確認 • 各チャンネルの申込・解約の手続き • STW2000の各種手続き

- ① auひかりサービス画面表示中に  を押す
お知らせ画面が表示されます。






- ②  でauひかりからのお知らせを選び、 を押す
auひかりからのお知らせ詳細内容が表示されます。




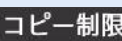
10.2 アイコン一覧

本製品で表示されるアイコンは以下のとおりです。

● 放送関連アイコン

アイコン	名称	内容
	マイチャンネル	マイチャンネルに登録されているときに表示されます。
	録画中および録画予約中	録画中および録画予約の番組に表示されます。
	視聴予約中	視聴予約中の番組に表示されます

● 番組、作品情報アイコン

アイコン	名称	内容
	HD映像	映像がHD解像度のときに表示されます。
	SD映像	映像がSD解像度のときに表示されます。
	ステレオ	音声にステレオが含まれているときに表示されます。
	コピー制限	コピー制限情報がCOPY NEVERまたはCOPY NO MOREのときに表示されます。 COPY NO MORE, COPY NEVER : コピーが禁止されている作品、番組です。

10.3 用語一覧

● サービス関連

多チャンネル放送 (IPTV)

多数の専門チャンネルや番組により行われるサービスです。

VOD (Video On Demand)

見たいビデオが見たいときに視聴 (ビデオパスやYouTubeなど) できるサービスです。

● システム情報関連

IPアドレス (Internet Protocol Address)

ネットワーク上のコンピュータや通信機器1台1台を判別する識別番号です。

デフォルトゲートウェイ

所属するネットワークの外のコンピュータへ接続するために使用するコンピュータやルータなどの機器です。

DNS

管轄するドメインのメインとなるDNSサーバーです。

MACアドレス (Media Access Control address)

ネットワーク上で、個々のネットワーク機器を識別するために割り当てられている装置固有の物理アドレスです。

DRM-ID

DRMはデジタル著作権管理 (Digital Rights Management) のことで、著作権保護を目的とした、コンテンツを無制限に利用することを防ぐしくみです。

DRM-IDはユーザーの識別情報です。

● 接続機器関連

HDMI (High Definition Multimedia Interface)

AV用のデジタルインターフェース規格です。1本のケーブルで映像信号、音声信号、制御信号を接続できます。

外付けHDD

USBケーブルで接続するハードディスクドライブです。

本製品は外付けHDDを接続することにより、多チャンネル放送の録画ができます。

DLNA (Digital Living Network Alliance)

家庭内LAN (ホームネットワーク) でAV家電機器、パソコン・周辺機器、モバイル機器などの各メーカー間の機器が互換性を持ち、接続を簡単にするために、結成された業界団体、またはその仕様です。

アップロードムーブ

本製品の録画一覧から操作し、本製品の録画コンテンツを外部DMS機器にムーブする機能です。

ダウンロードムーブ

外部DMS機器を操作し、本製品の録画コンテンツを外部DMS機器にムーブする機能です。

10.4 同時動作の制限について

本製品は最大1視聴、2録画、1配信（視聴およびムーブ）ができます。

具体的には下記になります。

同時動作 現在動作	多チャンネル放送 視聴	多チャンネル放送 録画
多チャンネル 放送視聴中	別のチャンネル：—	別のチャンネル：○ (最大2チャンネル)
録画中	別のチャンネル：○ 録画中のチャンネル：○	別のチャンネル：○ (最大2チャンネル)
ビデオ視聴中	—	○ (最大2チャンネル)
録画再生中	—	○ (最大2チャンネル)
視聴予約	別のチャンネル：—	別のチャンネル：○ (最大1チャンネル)
DLNAクライアント に配信中	○	○ (最大2チャンネル)
ムーブ中	○ アップロードムーブ中 の場合はムーブが中 断される	○ (最大2チャンネル)

同時動作 現在動作	ビデオ視聴	録画番組再生
多チャンネル放送 視聴中	—	—
録画中	○	○
ビデオ視聴中	別のビデオ視聴：—	—
録画再生中	—	別の録画番組再生：—
視聴予約	—	—
DLNAクライアント で視聴中	○	○
ムーブ中	○ アップロードムーブ中 の場合はムーブが中 断される	○ アップロードムーブ中 の場合はムーブが中 断される

同時動作 現在動作	DLNAクライアントで 視聴	録画番組のムーブ
多チャンネル放送 視聴中	○	○ アップロードムーブ を実行する場合は多 チャンネル放送視聴 が中断される
録画中	○	○ 録画中のコンテンツ のムーブは不可
ビデオ視聴中	○	○ アップロードムーブを 実行する場合はビデオ 視聴が中断される
録画再生中	○	○ 録画再生中のコンテ ンツのムーブは不可
視聴予約	○	○ ダウンロードムーブ のみ実行できます
DLNAクライアント で視聴中	—	○ アップロードムーブ、 ダウンロードムーブ 共に実行できますが、 DLNAクライアント 視聴が配信1本制限 のため停止します
ムーブ中	— 配信1本制限でDLNA クライアント視聴は実 施できません	—



お知らせ

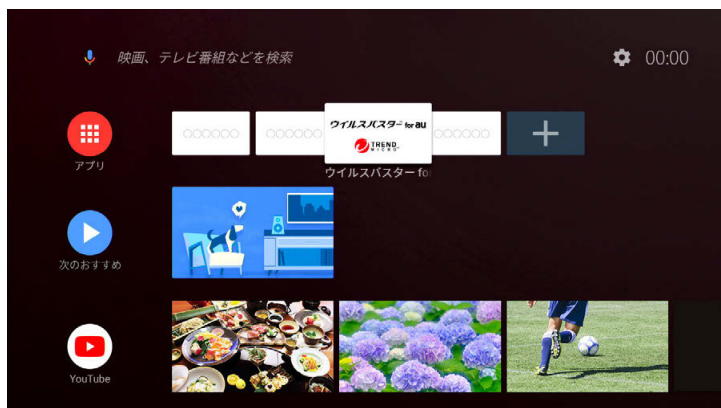
- 2番組を同時に録画している場合、DLNAクライアントでの放送視聴は、STW2000で視聴している番組もしくは録画中の番組に制限されることがあります。

11【ウイルスバスターを設定する】

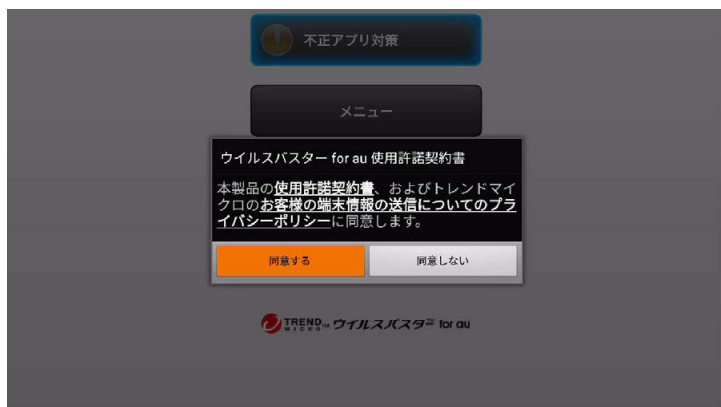
11.1 ウイルスバスターについて

最新のセキュリティ技術によりさまざまな脅威から保護します。

- ① Androidホーム画面表示中に  を押して、「ウイルスバスター for au」を選び、  を押す




- ② 本製品を使用する場合は、使用許諾契約書画面で内容を確認後、「同意する」を選び、**決定**を押す





お知らせ

- 本製品を使用する前に、類似した機能を持つアプリケーションを削除してください。
- 削除されていない場合は、機能の制限や不具合が発生することがあります。



11.2 手動検索でセキュリティチェックをする

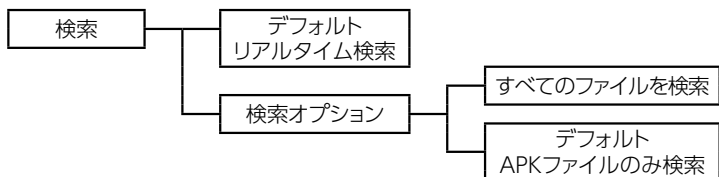
- ① 「不正アプリ対策」を選び、を押す





- ② で、「オプション」を選び、を押す



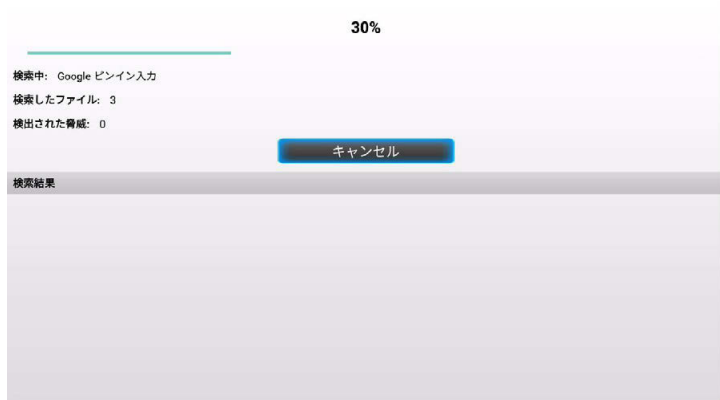
③  で任意の項目を選び、 を押す



④  を押して、「検索開始」を選び、 を押す



⑤ 検索が開始されます



⑥ 検索が終了すると、次のように表示されます



⑦ **戻る** を押し、オプション画面に戻ります

お知らせ

- セキュリティの脅威が発見された場合は、画面の案内に従って対策をしてください。
- リアルタイム検索がONの場合は、新しいアプリがインストールされた時にセキュリティチェックが実行されます。

11.3 不正アプリ対策のアップデートを入手する


最新のセキュリティの脅威から継続的に保護するには、不正アプリ対策を定期的にアップデートしてください。




- ① 「不正アプリ対策」を選び、を押す



- ② で、「オプション」を選び、を押す




- ③ で、「アップデート」タブを選びます

④  で、「予約アップデート」項目を選び、 を押して、アップデートする頻度のいずれかを選び、 を押す

- 予約アップデートを有効にするには、「自動アップデート」が ON する必要があります。
- アップデート後にセキュリティチェックを実施するには、「自動検索」を有効にする設定をしてください。



⑤  を押して、「アップデート」を選び、 を押す

⑥ アップデートが実行されます



⑦ アップデートが完了します

お知らせ

- 手動アップデートをする場合は、「不正アプリ対策」から「アップデート」を選択してください。

12.1 困ったときは

12.1.1 故障かな?と思ったら

本製品が動作しないなどでお困りのときは、まず次の点を確認してください。

これらの点を確認しても本製品が正しく動作しない場合は、お客さまセンターまでご連絡ください。

お客さまセンターのご連絡先▶裏表紙

現象	原因	対処	参照先
まったく動作せず、本体のLEDランプも消灯している。	本製品に主電源が供給されていません。 本製品が壊れています。	本製品とACアダプタが正しく差し込まれているか確認してください。	P52
		ACアダプタが、本製品のものであることを確認してください。	—
		本製品が故障している可能性があります。お客さまセンターにご相談ください。	裏表紙

現象	原因	対処	参照先
画面が表示されない	本製品と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P42 ～ 47
		接続している端子が正しいか確認してください。	P42 ～ 47
	電源がオンになっていません。	POWERランプが橙色または赤色に点灯している場合、本製品の電源がオンになっていません。 本体の【電源】ボタンを押して、電源をオンにしてください。	P33
	サービスの申し込みが完了していません。	auひかり ビデオ・チャンネルサービスのお申し込みが完了しているかご確認のうえ、お客さまセンターにご相談ください。	裏表紙
画面が暗い	本製品と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P42 ～ 47
		接続している端子が正しいか確認してください。	P42 ～ 47

現象	原因	対処	参照先
リモコンから操作できない	リモコンの電池が消耗しています。	電池を交換してください。	P48
	リモコンの電池の極性が正しくありません。	電池を正しく入れなおしてください。	P48
	リモコンの送信範囲外で操作しています。	送信範囲内で操作してください。 また、リモコン受光部の前に障害物がないか確認してください。	—
	リモコン受光部に強い照明などがあっています。	強い照明などがあたらないようにしてください	—
	本製品で異常が発生しています。	なんらかの理由で本製品とリモコンのペアリングが解除されている可能性があります。再度、リモコンペアリングを実施してください。	P55
日本語と英語が同時に聞こえる／英語しか聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	設定が正しいか確認してください。	P58
音声がステレオで聞こえない	本製品と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P42 ～ 47
		接続している端子が正しいか確認してください。	P42 ～ 47

現象	原因	対処	参照先
音声が聞こえない	音声の出力方法が正しく設定されていません。	消音 が押されていないか確認してください	P36
	本製品と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。	P42 ～ 47
		接続している端子が正しいか確認してください。	P42 ～ 47
「入力された暗証番号が正しくありません。再度入力してください。」と表示される	暗証番号を確認してください。	初期状態の暗証番号は「1234」です。設定の初期化を行ってください。	P152
視聴時に何も表示されない／視聴時の画像や音声が乱れる	ご利用の環境や回線の状況によっては、まれに画像が乱れる場合があります。	故障ではありません。	—
		本製品と周辺機器が正しく接続されていません。	周辺機器と正しく接続されているか確認してください。
	接続している端子が正しいか確認してください。		P42 ～ 47

現象	原因	対処	参照先
HDMI接続 で映像が映 らない／正 常な映像が 映らない	本製品の主電 源をオンにす る前に、テレビ の電源をオン にしています。	テレビの電源をオフにして、再度オンにしてください。	—
	本製品の主 電源をオンに した状態で、 HDMI端子ケ ーブルを抜き 差ししていま す。	主電源をオフにしてHDMI 端子ケーブルを接続し直 し、主電源をオンにしてく ださい。	P57
	DVIデジタル 入力端子付き の機器と接続 しています。	HDMI端子付きの機器と 接続してください。	P44、 47
	HDMI出力端 子とHDMI入 力端子の挿し 間違いによっ て映像が映ら ない。	HDMI出力端子とHDMI 入力端子の挿し間違いを 確認してください。	P44、 47
映像も音声 も出ない	本製品と周辺 機器が正しく 接続されてい ません。	周辺機器と正しく接続さ れているか確認してくださ い。	P42 ～ 47
		接続している端子が正しい か確認してください。	P42 ～ 47
外付けHDD が認証され ない	本製品と外付 けHDDが正し く接続されて いません。	本製品と外付けHDD間の ケーブルが正しく接続され ていることを確認してくだ さい。	—
	外付けHDD の電源が入っ ていません。	外付けHDDの電源が入っ ていることを確認してくだ さい。	P46

12.1.2 こんな表示が出たら

エラーコード	表示内容	対処	参照先
—	現在この番組は放送を休止しています。	放送休止中のチャンネルのため、視聴できません。放送再開をお待ちください。	—
E001	現在この放送が受信できません。LANケーブルまたはWifiの接続状況を確認してください。	放送が受信できないため視聴できません。LANケーブルの抜けやアクセスポイント・ホームゲートウェイの設定の確認、再起動をお試しください。	P45
E004	このチャンネルは未契約のためご視聴できません。ご視聴いただくためには、別途ご契約が必要です。	視聴契約を行うことで視聴できるようになります。	P73
P002	視聴年齢制限ロック中です。ロック解除を実施してください。	画面の誘導に従って暗証番号を入力してください。	P39
E003	ご契約情報を確認します。「更新する」を押してください。確認が不要の場合は別のチャンネルを選局してください。	画面の誘導に従って、ライセンスの更新を行ってください。	P73
E001-1	ネットワークに接続されていません。LANケーブル、または無線LANアクセスポイントを確認してください。	LANケーブルの抜けやアクセスポイント・ホームゲートウェイの設定の確認、再起動などをお試しください。	P45

エラーコード	表示内容	対処	参照先
E001-2	ネットワーク異常です。LANケーブル、またはWi-Fiの接続状況、ネットワーク機器の状態を確認してください。	LANケーブルの抜けやアクセスポイント・ホームゲートウェイの設定の確認、再起動などをお試しください。	P45
E002-1	録画先HDDに異常が発生したため、録画を開始できません。	外付けHDDを一旦取り外し、再登録をお試しください。頻繁に発生する場合には、外付けHDD故障の可能性があります。	P145
E002-2	HDDに異常が発生しました。録画を中止します。	外付けHDDを一旦取り外し、再登録をお試しください。頻繁に発生する場合には、外付けHDDが故障の可能性があります。	P145
E002-3	録画が開始できません。登録済みのHDDが見つかりません。HDDを接続してください。	外付けHDDが外れていないか、ご確認ください。	P46
E002-4	録画先HDDで認証エラーが発生したため、録画を中止します。HDDの接続状況を確認してください。	外付けHDDを本製品に登録ください。	P145
E002-5 E002-6	録画先HDDの容量が不足しているため、録画を開始できません。	外付けHDDの残容量が不足しています。録画済み番組を削除ください。	P102

エラーコード	表示内容	対処	参照先
E002-7	録画先HDDの容量が不足しているため、録画を中止します。	外付けHDDの残容量が不足しています。録画済み番組を削除ください。	P102
E002-8	録画のできない放送のため、録画を一時停止します。	チャンネルが未契約状態になった可能性があります。契約を行ってください。	P73
E002-10	通信エラーが発生したため録画を一時停止します。LANケーブル、またはWi-Fiの接続状況を確認してください。	録画中に放送が受信できなくなったため、本エラーが発生しています。放送が視聴できるかどうかご確認ください。	—
E002-12	放送が受信できないため、録画を一時停止します。	放送休止・停波状態になったため、本エラーが発生しています。放送再開をお待ちください。	—
E002-14	録画のできない放送のため、録画を一時停止します。	録画中の番組がコピー禁止となったため、本エラーが発生しました。	—
IP2001	エラーのため視聴できません。	放送休止・停波時に表示されることがあります。	—
IP2002	エラーのため視聴できません。	チャンネルの選局失敗時に表示されることがあります。	—
IP9000	エラーのため視聴できません。	チャンネルの視聴ライセンスの有効期限切れ時に表示されることがあります。	P73
IP2200	エラーのため視聴できません。	チャンネルの視聴ライセンスを持っていない場合に表示されることがあります。	P73

12.2 索引

記号/数字

3桁入力ボタン	36
10秒戻しボタン	36

A～Z

auひかりサービスボタン	36
DC12V (電源端子)	35
dボタン	36
HDMI (HDMI出力端子)	35
HDMI (HDMI入力端子)	35
HDMI出力設定	141
HDMI連動機能	143
IPTVボタン	36
LAN (LANポート)	35
POWERランプ	33
RECランプ	33
STATUSランプ	34
STB電源ボタン	33
TV電源ボタン	36
USB端子	35
USBポート	34

A行

アイコン	161
暗証番号変更	152
インフォメーション/Q&A	159
ウイルスバスター	167
裏番組表	66
追いかけて再生	101
おすすめ (視聴)	67
おすすめ (録画予約)	85
音声切替	60
音声検索	112

カ行

確認 (録画済み)	97
カテゴリー検索 (テレビを見る)	71

カテゴリー検索 (録画予約) ..	90
カラーボタン	36
決定ボタン	36
権限	157
困ったときは	175

サ行

再生 (録画済み)	98
削除 (録画済み)	102
サブメニュー	59
サブメニューボタン	36
サポート	159
視聴年齢制限	74
視聴予約	105
自動削除 (録画済み)	102
出演者名検索 (テレビを見る)	69
出演者名検索 (録画予約)	87
仕様	26
消音ボタン	36
初期化 (設定)	151
初期化 (データ)	150
数字ボタン	36
スタンバイ設定	148
成人向け番組	74
接続 (外付けHDD)	46
接続 (テレビ)	44
接続 (本製品)	40
設置 (本製品)	40
設定 (外付けHDD)	147
設定 (転送先サーバー)	126
設定 (本製品)	139
設定メニュー	139
ソフトウェアキーボード	134
ソフトウェア更新確認	149

タ行

ダイレクト録画	79
多チャンネル放送	58
チャプター戻しボタン／チャプ ター送りボタン	36
チャンネルボタン	36
テレビ音量ボタン	36
電源ボタン	36
電源を入／切	52
同時動作	164

ナ行

入力切換ボタン	36
---------------	----

ハ行

パレンタルロックボタン	36
番組詳細	65
番組タイトル検索 (テレビを 見る)	70
番組タイトル検索 (録画予約)	89
番組表 (テレビを見る)	63
番組表 (録画予約)	84
番組表ボタン	36
ビデオパスボタン	36
付属品	32
フリーワード検索 (テレビを見る)	68
フリーワード検索 (録画予約)	86
ペアリング	54, 154
ペアリングボタン	34
ホームボタン	36
保護 (録画済み)	103

マ行

マイクボタン	36
マイ検索	92
マイチャンネル	75
ムーブ	127
文字入力	134
戻るボタン	36

ヤ行

矢印ボタン	36
予約一覧	95
予約一覧ボタン	36
予約が重複	81
予約内容	95


ラ行

リセットスイッチ	35
テレビを操作	49
用語一覧	162
録画一覧	97
録画一覧ボタン	36
録画ボタン	36
録画を停止	97


お問い合わせ先

■お客さまセンター

- インターネットサービス接続・設定・故障

 0077-7084 (無料) 9:00 ~ 23:00 (年中無休)

- ご契約内容の変更・移転・各種手続・請求関連

 0077-777 (無料) 9:00 ~ 20:00 (年中無休)

※ 上記番号がご利用になれない場合 0120-22-0077

■ホームページ

<http://www.au.kddi.com/>

■初期設定ガイド (STW2000 / ビデオパス)

<https://www.au.com/support/service/internet/guide/connection/auhikari/#settopbox>